

TITLE:

京大演習林でおこなわれた試験研 究目録 第4号(1988-1997)

AUTHOR(S):

CITATION:

京大演習林でおこなわれた試験研究目録 第4号(1988-1997). 京大演習林でおこなわれた試験研究目録 2000, 4: 1-79

ISSUE DATE:

2000-03-31

URL:

http://hdl.handle.net/2433/267191

RIGHT:



京大演習林で行われた

試 験 研 究 目 録

第 4 号

 $(1988 \sim 1997)$

京都大学大学院農学研究科附属演習林

まえがき

京都大学大学院農学研究科附属演習林を利用しておこなわれた試験研究で、1930年~1967年の期間に公表された研究論文は、1968年に試験研究目録の第1号を発刊し、続いて1968年~1977年の期間に公表された研究論文は、1980年に試験研究目録の第2号を刊行し、さらに1978年~1987年の期間に公表された研究論文は、1990年に試験研究目録の第3号として刊行された。その後、約10カ年が経過し、この間にも演習林を利用した研究業績が数多く関係学術誌に公表されている。このたび1988年~1997年の期間に公表されたものを収録して第4号を作成した。

この目録が、林学及び関連学並びに林業関係機関にいくらかでもご参考になれば幸いである。 編集にあたっては、できるだけ万全を期するように努力したが、不備の点も多いと思われるの で、この点は今後の改訂により充実を期したい。

なお、目録作成にあたっては、業務多端のおりにもかかわらず、ご協力いただいた森林科学専攻、地域環境科学専攻および演習林研究部の教官各位並びに資料整理、編集、校正にあたった職員に深く謝意を表する。

2000年3月31日

演習林長 渡辺 弘之

- 1. 本目録は京都大学大学院農学研究科附属演習林を利用し、または、ここから材料を得ておこなわれた調査試験で、すでに公表された研究論文を収録したものである。
- 2. 目録の資料は1988~1997年の期間に発行された下記のものから得た。

京都大学演習林報告(京大演報)、京都大学演習林集報(京大演集)、京都府立大学学術報告・農学(京府大学報・農)、日本林学会誌(日林誌)、日本林学会大会発表論文集(日林論)、日本林学会関西支部講演集(日林関西支講)、日本林学会関西支部論文集(日林関西支論)、日本林学会北海道支部論文集(日林北支論)、日本生態学会誌(日生態学会誌)、日本線虫研究会誌、木材学会誌(木材誌)、日本緑化工学会誌、林業経済、林業技術、森林利用学会誌、林木の育種、水文・水資源学会誌、Wood Research、Contri biol Lab、Soil sci plant Nutr、Proceedings of '94 Cellulose R&D、Mokuzai Gakkaishi、その他関連学術誌

- 3. 目録は各地方演習林・試験地別にして年代順に論文番号、執筆者名、論文名、掲載誌名、巻号数、掲載頁を記載した。
- 4. 論文番号は各地方演習林・試験地ごとに記号を与え、それぞれ発表年代順に第L号からの通し番号を付した。

台湾演習林 A 芦生演習林 D 和歌山演習林 E 北海道演習林 F 本部試験地 G 上賀茂試験地 H 徳山試験地 I 白浜試験地 J

同一論文で2カ所以上の演習林・試験地を利用したものは、例示のように、その演習林・試験地における論文番号を論文名の末尾に記載した。

例

発行年月	論文 番号	執筆者名	論	文	名	盐	名	巻	号	頁
1988.8	D362	大畠誠一	日本列島に 温度環境		物種数分布と・・・・J98と同じ	日生創	集会誌	38(2)	, 99-	·110

5. 執筆者別索引は執筆者名を五十音順に排列し、執筆者ごとに索引論文番号を記載した。同一論文で2ヵ所以上の演習林・試験地を利用したものについては、下の例のように若い論文番号を記載して他の番号は()を付した。

例

198 (D362) E43 (H464) I47 (F140)

なお、論文番号は単独執筆と共同執筆別に下の例のごく活字によって区分した。

例

単独執筆 — D362 共同執筆 — 先名者 — D361 連名者 — D361

6. 演習林報告および演習林集報の目録は、発行順の巻号数、発行年、論文名、頁数、執筆者名を 記載した。また、演習林気象報告目録は、発行回数、期間、発行年を記載した。

目 次

地方演習林、試験地別目録

A - 台湾演習林····································		
D - 芦生演習林 ····································		
E - 和歌山演習林 ····································		7
F - 北海道演習林 ····································	2	3
G - 本部試験地 ····································		
H - 上賀茂試験地 ·······		
I - 徳 山 試 験 地 ··············		
J - 白浜試験地 ·······	4	7
執筆者別索引 ······	5	1
演習林報告目録 ······	5	9
演習林集報目録 ······	7	1
演習林気象報告目録 ·········	7	ç





発行年月	論文 番号	執筆者名	<u></u>	誌名	巻 号 頁
1989. 10	D-376	出来 俊彦 古谷 士郎	土とゴム間の摩擦係数の測定 一室内実験による定性的検討- ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	日林論	100, 733-734
1989. 10	D-377	古公 出田 出 出 出 出 出 出 出 的 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以	急勾配林内道路における自動車のスリップ率について (Ⅱ) 一新設急勾配林内道路における走行試験結果—	日林論	100, 735-736
1989. 11	D-378	齋藤井口後 大田 大田 大田 大田 大瀬 大田 大瀬 大田 大瀬 大田 大瀬 大田 大瀬 大田 大瀬 大田 大瀬 大田 大瀬 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	林齢の異なるミズナラ林における雄花、花粉、 此 花及び種子生産の比較	京府大学報・農	41, 46-58
1989. 12	D-379	安藤 信登尾 久嗣 登尾	芦生演習林の気象観測資料の解析(1) -事務所構内と長治谷の観測所の比較解析を中心 に-	京大演報	61, 25-45
1989. 12	D-380	福嶌 義宏 小橋 競 川村 誠 酒井 徹朗 和田 茂彦	芦生演習林の地形・植生情報のデータベース化	京大演報	61, 110-115
1989. 12	D-381	山本 俊明 瀧本 義彦 石川 知明	林業機械作業における作業者の生理負担に関する研究(3) 一下刈り作業について-	京大演報	61, 228-235
1989. 12	D-382	宮本 卓郎 藤田 稔 佐伯 浩	顕微分光測光法によるスギ心材形成過程の観察	京大演報	61, 285-291
1989. 12	D-383	奥村 正悟 丑丸 靖史 野口 昌巳	木材の乾燥過程で発生するAEについての二三の 考察(続)	京大演報	61, 319-328
1990. 7	D-384	Tamiji INOUE Makoto KATO	Inter-and Intraspecific morphological variation of Japanese bumblebee species. and co-mpetition in f	Abst. Intecol V	14
1990	D-385	Mitsuhiro SASAKAWA	Male of Clusiodes Plumosum (Diptera. Clusiidas)	Jpn. J. Ent.	58(3),540
1990	D-386	井上 民二	花をめぐるマルハナバチの種間関係	遺伝	44 , 6
1990	D-387	Satoshi NAKAE	MELANGES IN THE MESOZOIC SEDIMENTARY COMPLEX OF THE NORTHERN PART OF THE TAMBA BELT. SOUTHWEST JAPAN	Journal of the Geological Society of Japan	96 (5), 353-369
1990. 1	D-388	Naoki OKADA Yukio KATAYAMA Tadashi NOBUCHI Yutaka ISHIMARU Atsushi AOKI	Trace Elements in the Stems of Trees III. -Element content in the sap and wood substance of sugi (Cryptomeria japonica)—	Mokuzai Gakkaishi	36(1), 1-6

発行年月	論文 番号	執筆者名	論	文	名	誌名	巻 号 頁
1990. 12	D-403	湊和也小島永裕石丸優片山幸士	スギ樹幹に含まれ る移動性	る微量元素の	各種抽出操作によ	京大演報	62. 326-337
1990. 12	D-404	福井 充枝 東 順一 岡村 圭造	ヤドリギ・カルス	の誘導と宿主	細胞との相互作用 ・・・・・・G293と同じ	京大演報	62 , 261-269
1990. 12	D-405	Kazuya MINATO Nagahiro KOJIMA Yutaka ISHIMARU Yukio KATAYAMA Atsushi AOKI	Transverse Migra Woody Stem under			Mokuzai Gakkaishi	36 (12), 1089- 1094
1991. 3	D-406	齋藤 秀樹 井坪 豊明 竹岡 政治	コナラ林の再生産 -種子生産のため			京府大演報	35, 1-14
1991. 3	D-407	山中 典和 中根 勇雄 大牧 治士 田西 人 上西 人哉 川那辺 三郎	クマハギの防除に I. スギ樹幹への		の効果	京大演集	22, 45-49
1991. 3	D-408	山中 中根 男雄 大田中 出 田西 上西 八 那辺 三 郎 郎 郎 郎 明 明 明 明 明 明 明 明 明 十 十 十 一 十 十 十 十 十 十 十	クマハギの防除に Ⅱ. 塗料の種類・		沿調査	京大演集	22, 50-54
1991. 3	D-409	和田 茂彦 川村 誠 神﨑 康一	- 芦生演習林の林況 - 井相と林分構造 - 林相と林分構造)	京大演集	22, 140-152
1991. 3	D-410	中島 皇 北川 新太郎	林道の路面侵食と	降雨量につい	て	京大演集	22, 183-190
1991.5	D-411	Kunio TSUNODA Yuji IMAMURA Munezoh TAKAHASHI Syozo HIRAO Hiroaki USUI Kazuo NOMURA	Biological resis material composi		od-inorganic	Proc. International Symposium on Chemical Modification of Wood; Kyoto	160-165
1991. 5	D-412	Kunio TSUNODA Makoto SAKURAI	Laboratory evalunaphthenates as			THE Int. Res. Group Wood Preserv.	Dec. No. IRG/WP3654; 5pp.
1991.9	D-413	Jae Yun RYU Munezoh TAKAHASHI Yuji IMAMURA Takashi SATO	Biological resis treated wood	stance of pho	enol-resin	Mokuzai Gakkaishi	37 (9) , 852–858
1991. 10	D-414	山中 典和 川那辺 三郎	京都大学芦生演習然林の林分構造のついて	林におけるス 発達に及ぼす	、ギ・落葉広葉樹天 「クマハギの影響に	日林論	102, 547-548

発行年月	論文 番号	執 筆 者 名	論	文	名	誌 名	ž	卷号	子頁
1991. 10	D-415	安藤 信 川那辺 三郎 大牧 治夫	冷温帯の落葉広葉様 ギ苗の植栽後6年間 一天然木と伏条から 生育比較一	間の成長		日林論		102 , 54	19-550
1991. 12	D-416	Hideki SAITO Hideyuki IMAI Masaji TAKEOKA	Peculiarities of Fagus crenata For Production of Rep	rests in Relat	tion to Annual	Ecologic Researc		6(3),2	77-290
1991. 12	D-417	Hideaki HIRAI Kazuhiro YOSHIKAWA Shinya FUNAKAWA Kazutake KYUMA	Characteristics o Developed under D Conditions in the Special Reference Processes	Different Bio- e Kinki Distri	Climatic ct with	Soil Sc Plant Nu		37 (4), 6	639-649
1991. 12	D-418	山中 典和 登尾 久嗣 川那辺 三郎	クマハギ防除に関す 一芦生演習林におい		れ木の分布-	京大演幸	報	63, 1	1-22
1991. 12	D-419	徳地 直子辻 明子岩坪 五郎	山地小流域における	る降水と流出水	の水質	京大演幸	報	63, 6	0-68
1991. 12	D-420	安藤 信 菅原 哲二 川那辺 三郎	冷温帯下部天然生札 - 光環境の異なる。 したスギ、ヒノキの	ミズナラ天然生		京大演幸	報	63 , 82	2-100
1991. 12	D-421	安藤 信 中根 勇雄 川那辺 三郎	芦生演習林人工林記 一見本林の造成史と		成長一	京大演幸	報	63, 10	1-117
1991. 12	D-422	鈴木 保志 竹口 嘉太郎 神﨑 康一	 航空写真を用いた [‡] 推定	林分蓄積量とそ	の時系列変化の	京大演幸	報	63 , 13	7-145
1992	D-423	Junko OKAZAKI	Gender polymorphi flowers in Panax			Abstract of Internation Symposium Plant Biosyster tics	onal n of	6	6
1992	D-424	Tamiji INOUE Makoto KATO	Inter-and Intrasp Variation in Bumb Competition in Fl	olebee Species	s, and	Effects Resourc Distributio Animal-Pl Interacti	e on on ant	393-	-427
1992	D-425	Shinya FUNAKAWA Kei NANBU Kazutake KYUMA	Soil-forming proc north of Kyoto in solution composit	relation to	natural forest soil	Soil Sci. I Nutr.	Plant	38(1), 1	101-112
1992	D-426	長谷川 尚史	ステレオプロッター 一材積推定の可能性		る解析写真測量	森林航海	則	167, 1	19-23
1992	D-427	大嶋 有子 山中 典和 武田 博清	山地渓畔林における 群の維持機構につい		ワグルミの個体	日生態学 要旨集		39,	104

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
1992	D-428	藤田 稔 前川 知之 佐伯 浩	フーリエ変換画像処理による樹種の特徴抽出 -スギを中心とする針葉樹材の自己相関法による 検討-	日木材学会 要旨集	19
1992	D-429	宮本 卓郎 藤田 稔 佐伯 浩	スギ心材成分堆積のシミュレーション	日木材学会 要旨集	26
1992. 3	D-430	高柳 敦 山中 典和 登尾 久嗣 大牧 治夫 川那辺 三郎	クマハギの防除に関する研究(IV) 一防除テープ巻き付けの功程-	京大演集	23 , 22-32
1992. 3	D-431	山中 典和 永益 英敏 梅林 正芳	芦生演習林産樹木の実生形態 1. アケビ科, ウルシ科, ミズキ科, エゴノキ科, ハイノキ科, クマツヅラ科 ・・・・・・G304と同じ	京大演集	23, 47-68
1992. 3	D-432	酒井 徹朗 古谷 士郎	芦生演習林における路面侵食調査データについて (資料)	京大演集	23 , 124–128
1992. 3	D-433	枚田 邦宏 大畠 誠一 山中 典和 中島 皇	芦生演習林利用者の実態と意識について	京大演集	23, 129-138
1992. 4	D-434	吉永 新 藤田 稔 佐伯 浩	ミズナラ木部組織間における糖組成の変化	日木材学会 要旨集	353
1992. 10	D-435	Tetsuro SAKAI Yoshihiro FUKUSHIMA	Database of forest information in Ashu Experimental Forest of Kyoto University	Proc. of the symposium on intergrated forest management information systems	287-290
1992. 10	D-436	酒井 徹朗 金子 隆之 鈴木 保志 神﨑 康一	 ノンプリズム式光波測距器を用いた樹木計測につ いて	日林論	103, 117-118
1992. 12	D-437	石井 琢哉 福嶌 義宏 大手 信人	 暖侯地と寒冷地における森林内外の融雪の熱収支 解析	京大演報	64, 61-74
1992. 12	D-438	中島 皇 福嶌 義宏 大畠 誠一	 芦生演習林内の急峻地帯における小流域の流出特 性 	京大演報	64 , 75–87
1993	D-439	Shinya FUNAKAWA Kei NANBU Hideaki HIRAI Kazutake KYUMA	Physical properties of forest soils in northern Kyoto with special reference to their pedogenetic processes.	Soil Sci. Plant Nutr.	39(1), 119-128
1993 •	D-440	Shinya FUNAKAWA Koyo YONEBAYASHI Kazutake KYUMA	Characteristics of humic substances and dynamica of dissolved organic matter in forest soils in northern Kyoto with special reference to their pedogenetic processes.	Soil Sci. Plant Nutr.	39 (1), 169-181

発行年月	論文 番号	執筆者名	論	文	名	誌	名	巻 号	一頁
1993. 5	D-455	shogo OKUMURA Seiji NANBA Masami NOGUCHI	Thermographic tem tool-chip-work sy cutting			Proceedi the 1 Interna Wood Mac Semin Norway,	1th tional hining ar,	41-	56
1993. 5	D-456	Yshihisa FUJII Tetsuya FUKETA Yasunori ARASHI Shogo OKUMURA Masami NOGUCHI	Pattern Recogniti Woodworking Tools In-process Monito	and Its Ap	plication to the	Proceedi the 1 Interna Wood Mac Semin Norway,	1th tional hining ar,	147-	156
1993. 6	D-457	Arata YOSHINAGA Minoru FUJITA Hiroshi SAIKI	Compositions of L Neutral Sugars in			Mokuz Gakka		39(6),6	21-627
1993. 7	D-458	山中 典和 高柳 敦 川那辺 三郎	クマハギ被害とその 一京都大学芦生演習			森林區	方疫	496 , 12	5-129
1993. 8	D-459	Naohiko SAGARA Hisashi ABE Hiroaki OKABE	The persistence of same site as indicand nest reconstr	cated by mu		Can. J.	Zool.	71, 1690)-1693
1993. 10	D-460	Naoki OKADA Yukio KATAYAMA Tadashi NOBUCHI Yutaka ISHIMARU Atsushi AOKI	Trace Elements in —Comparisons of softwood stems—			Mokuz Gakka		39(10), 111	1
1993. 10	D-461	Naoki OKADA Yukio KATAYAMA Tadashi NOBUCHI Yutaka ISHIMARU Atsushi AOKI	Trace Elements in —Comparisons of hardwood stems—			Mokuz Gakka:		39 (10), 112	
1993. 10	D-462	安藤 信 川那辺 三郎 中根 勇雄 大牧 治夫 田中 壮一	大阪営林局管内天然 間伐木の強度性能	然生スギ産地	別試験地における	日林	論	104, 40	1-402
1993. 11	D-463	角田 邦夫 桜井 誠	ナフテン酸金属塩の 一室内試験による®			木材份	录存	19(6),	13-21
1993. 12	D-464	Naohiko SAGARA Hisashi ABE	A case of late br kobeae and its ne		ne mole Mogera	J. mamm. Japa		18, 53	3-59
1993. 12	D-465	岡田 直紀 片山 幸士 野渕 正 石丸 優	傷害心材の形成によ	よる微量元素	分布の変化	京大海	資報	65, 1 4	l-20
1993. 12	D-466	山中 典和 松本 淳 大島 有子 川那辺 三郎	京都大学芦生演習材	オモンドリ谷	集水域の林分構造	京大獲	有報	65 , 63	3-76

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1993. 12	D-467	上田 晋之助 安藤 信 神﨑 康一	京都大学芦生演習林の土壌調査報告(第2報) - 土壌型と粒径組成、理化学的性質について-	京大演報	65, 94-112
1993. 12	D-468	中島 皇 福嶌 義宏 小橋 澄治	暖候性積雪地域の山地流域における気象要素の空間的分布 - 降雨量・気温・積雪深-	京大演報	65, 113-124
1993. 12	D-469	宮下 佐紀子 福嶌 義宏	数値地図による芦生演習林の水系網特性の把握	京大演報	65 , 138-150
1993. 12	D-470	山本 俊明 瀧本 義彦 岩川 治	森林作業における森林災害に関する研究 -大学演習林での事例- ・・・・・・E69, F136と同じ	京大演報	65 , 251-265
1993. 12	D-471	奥村 正悟 石井 徹 野口 昌巳	木材・木質材料と鋼棒先端の摩擦面温度	京大演報	65 , 339-346
1994. 3	D-472	山中 典和	京都大学芦生演習林におけるブナの結実について	日林関西支論	3, 83-86
1994. 3	D-473	山中 典和 永益 英敏 梅林 正芳	芦生演習林産樹木の実生形態 3. ビャクダン科, マタタビ科, ツバキ科, マンサク科, トウダイグサ科, ユズリハ科, ミカン科, モクレン科, マツブサ科 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	京大演集	26 , 30–53
1994. 3	D-474	大畠 誠一 山中島 典和 中島 基安 枚田 邦宏	幽仙谷天然林試験地の概要と林分構造	京大演集	26 , 54-65
1994.3	D-475	川那辺 三郎 安藤 信 酒井 徹朗 和田 茂彦	スギが混交する冷温帯落葉広葉樹天然林の動態 (II) 一京都大学芦生演習林の桝上Aおよび桝上B調査 地の林分構造-	京大演集	26, 66-75
1994. 3	D-476	枚田 邦宏 大畠 誠一 山中 典和 中島 正善 柴田 正善	芦生演習林の一般入林者の利用状況 	京大演集	26, 150-155
1994. 3	D-477	川那辺 三郎 安藤 信 山中 典和 高柳 敦	スギ・落葉広葉樹天然林の林分構造 一針広混交率と林分材積の関係-	日林関西支論	3, 75-78
1994. 4	D-478	藤田 稔 松前 智之 佐伯 浩	トチノキの連続木口切片による道管の追跡と3次 元画像解析の試み	日木材学会 要旨集	44 , 136
1994. 4	D-479	吉永 新 藤田 稔 佐伯 浩	ミズナラ年輪内における構成要素別リグニン分布 (Ⅱ) 要素間の位置による変化	日木材学会 要旨集	140
1994. 5	D-480	Kunio TSUNODA Hajime KUMAGAI Makoto SAKURAI	Evaluation of a New Anti-Sapstain Formulation	The Int. Res. Group Wood Preserv.	Document No. IRG/WP/94- 3005

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1994. 7	D-481	Makoto SAKURAI Kunio TSUNODA	Wood Preservative Effectiveness of Metalic Naphthenates (2) —Evaluation of Various Properties of Treated Wood—	Wood preservation	20 (4), 189–194
1994. 9	D-482	川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	京都大学演習林における森林環境モニタリングの 考え方と体制 F75, F139, G321, H542, I43, J119と同じ	森林地域における地球環境モニタリング 第2回研究会	11-18
1994. 10	D-483	枚田 邦宏	森林レクリエーション利用の実態と評価 - 京都大学芦生演習林を事例にして-	日林論	105, 193-194
1994. 10	D-484	川那辺 三郎 山中 典和 安藤 信 金子 隆之	林縁の光環境と下層植生について -2,3の異なった林分の比較-	日林論	105, 435-436
		立) 隆之	・・・・・E76, I44と同じ		
1994. 10	D-485	枚田 邦宏	都市住民の森林レクリエーション利用とその問題 点 一京都大学芦生演習林を事例にして-	林業経済	552 , 24-30
1994. 11	D-486	水山 高久 佐藤 一郎 小杉 賢一郎	芦生演習林トイノ谷におけるパイプ流出とパイプ 網に関する研究	京大演報	66, 48-60
1994. 11	D-487	中島皇福嶌義宏	芦生演習林内の高原部における由良川最源流部の 2流域の流出特性	京大演報	66 , 61-75
1994. 12	D-488	山中 典和	クロモジの花生産にみられる性差と繁殖のコスト	日生態会誌	44, 321-329
1995	D-489	Naohiko SAGARA	Association of ectomycorrhizal fungi with decomposed animal wastes in forest habitats: a cleaning symbiosis?	Can. J. Bot.	73 (Suppl. 1), S1423-S1433
1995. 2	D-490	Sulaeman YUSUF Yuji IMAMURA Munezoh TAKAHASHI Kazuya MINATO	Biological Resistance of Wood Chemically Modified with Non-Formaldehyde Cross-Linking Agents	Mokuzai Gakkaishi	41 (2), 163-169
1995. 2	D-491	山中 典和 永益 英敏 梅林 正芳	芦生演習林産樹木の実生形態 4. モチノキ科,ニシキギ科 G324と同じ	植物地理・分類 研究	42 (2) , 111-124
1995. 3	D-492	Sachiko YASUDA Hidetoshi NAGAMASU	Flora of Ashiu, Japan	CONTRIBUTIONS FROM THE BIOLOGICAL LABORATORY KYOTO UNIVERSITY	28 (4), 367-486
1995. 3	D-493	神垣 秀樹 中島 皇 登尾 久嗣	芦生演習林の長治谷作業所における気象観測につ いて	京大演集	28, 28-39
1995. 3	D-494	二村 一男 笹田 昌宏 中島 皇	芦生演習林の森林軌道の沿革について	京大演集	28, 50-67

発行年月	論文 番号	執筆者名	計	文	名	誌名	巻 号 頁
1995. 3	D-495	枚田 邦宏	都市周辺山村にお	ける森林利用σ	変遷と現段階	森林・林業 中山間地域問	
1995. 3	D-496	金子 隆之 之	同時降雨イベント 酸性度に与える影 一京都府南部・北	響 部での 酸 性雨測		日林関西支	输 4,39-42
1995. 3	D-497	川那辺 三郎 山中 典和 安藤 信 金子 隆之	林縁の構造と光環 -人工林と天然林	の数林分の比較		平成6年度科研究成果報告 「林縁複層材造成に関する 礎的研究」	r書 kの
1995. 4	D-498	安藤信井倉洋二佐藤冬樹	全国の森林地域で一酸性降下物アン	ケート結果より	, <u> </u>	酸性雨等地球 境モニタリン 第3回研究会 告書	イ グ
1995. 8	D-499	Yasushi YOKOHATA Naohiko SAGARA	Some parasitic no mountain mole <i>Eu</i>	ematodes of t		Memoirs of Faculty of Education Toyama University Ser. B, NO.	f n y
1995. 10	D-500	安藤 信 登尾 久嗣 鬼石 長作 川那辺 三郎	スギが混交する冷 -伐採後13年間の		新状况	日林論	106, 265-266
1995. 10	D-501	Joe YAMAMOTO Yoshihisa FUJII Shogo OKUMURA Masami NOGUCHI	The influence of a saw tooth on t			Proceeding of the 12t Iuternation Wood Machin Seminar, Kyo	h nal ing
1995. 11	D-502	酒井 徹朗 長谷川 尚史	画像データベース		けへの利用 ·E80, F143と同じ	森林航測	176, 2-4
1995. 11	D-503	安藤 信	芦生演習林におけ 地等の設計・運営		┊調査〈長期試験	林業技術	644 , 19-24
1995. 12	D-504	内田 太郎 小杉 賢一郎 小橋 澄治 水山 高久	芦生演習林内トヒ	ノ谷におけるノ	ペイプ網の観察	京大演報	67 , 58-67
1995. 12	D-505	錦見 祐次郎 赤尾 健一 岩井 吉彌	 芦生演習林の新し ついての研究	いレクリエーシ	/ョン利用形態に	京大演報	67, 79-91
1995. 12	D-506	山中 典和 永益 英敏 梅林 正芳	芦生演習林産樹木 5.ブドウ科, アワ	フブキ科, ウリノ	'キ科 ······G331と同じ	植物地理・分研究	43 (1-2), 25-36

発行年月	論文 番号	執筆者名	論	文	名	誌	名	巻	号	頁
1995. 12	D-507	山中 典和	ブナ天然林でのクロ - 差の検討	モジの栄養器	と における雌雄	植物地理研究		43 (1-	2),5	9-65
1995. 12	D-508	森 哲 ゴードン M. バーグハルト	ヤマカガシの対捕食 [。] ついて	者行動に及ぼ	です温度の影響に	日本爬虫 学会記 要是	構演	16	(2),7	72
1996	D-509	Xieyao Ma Yoshihiro FUKUSHIMA Tadashi NAKASHIMA	A Simple Distriburd Its Scale Change	d Hydrologi	cal Model and	Pro- Interna Worksh Micros Hydro Model Nang	tional op on cale ogic ing,	3	1-34	
1996. 3	D-510	黒田 眞人	│ │ 芦生演習林公開講座◎ │	参加者の動向	ก	京大汽	演集	29,	101-1	106
1996. 3	D-511	川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	京都大学演習林におい 考え方と体制 一森林地域における! グ体制の確立ー ・・・・・・E84, F147, C	酸性雨等地球	 環境モニタリン	平成5-7年 試験研 研究5 報告	究(A) 戊果	16	i7-17	4
1996. 3	D-512	安藤 山中西 中西 中 田 田 田 田 田 田 田 田 八 田 西 子 一 徹 明 西 名 十 一 で 一 で で で で で の で の で の で の の の の の の	森林地域における降「 地域特性 一京都大学演習林に: 一	おける林外雨	雨・観測結果から	平成5-7年 試験研 研究/ 報告	究(A) 成果	18	31-20	2
1996. 3	D-513		京都市域における酸 移機構に関する研究 ・・・・・・E86, F149, G	性降下物の割	は散と都市林の遷	平成5-7年 試験研 研究。 報告	究(C) 成果		1–65	
1996.4	D-514	内田 太郎 小杉 賢一郎 水山 高久	 谷頭部における飽和: 関係	地下衰退の飛	ジ成とパイプ流の	日林講	要旨集		259	
1996. 5	D-515	内田 太郎 小杉 賢一郎 水山 高久	谷頭部におけるパイ [®]	プ流の観測		砂防学: 発表会		28	33-28	4
1996. 6	D-516	Akira MORI Donna Layne Gordon M. Burghardt	Description and pro antipredator behave tigrinus., a colubinglands	ior of Rhab	dophia tigrinus	Jpn. Herpe		16 (3), 94-	-107
1996. 7	D-517	内田 太郎 小杉 賢一郎 大手 信人 水山 高久	・パイプ流が斜面安定:	パイプ流が斜面安定に与える影響			水資源	9(4)	, 330 ⁻	-339
1996. 8	D-518	内田 太郎 小杉 賢一郎 水山 高久	 山地源流域における: 流量の観測	水文・水 会研究発 旨?	表会要	15	50-15	1		
1996. 12	D-519	黒岩 真弓 奥村 正悟 藤井 義久	木材の乾燥過程で発 考察(その4) 吸水 生			京大	寅報	68,	151-	160

発行年月	論文 番号	執 筆 者 名	論	文	名	誌 名	巻 号 頁
1996. 12	D-520	奥村 正悟 鈴木 利枝 藤井 義久	木材の圧縮試験時	- 宇のサーモグラ	フィ(予報)	京大演報	68 , 161–169
1996. 12	D-521	国友 淳子 齋藤 秀樹	コナラの花および	ド堅果数とその	技直径の関係	京府大学報・農	4 8, 49–53
1996. 12	D-522	国友 淳子 齋藤 秀樹	斜面上の位置およ 生産への乾物投資		こよるコナラ種子	日林論	107, 437-440
1996. 12	D-523	枚田 邦宏 竹内 典之	芦生演習林のレク	フリエーション	利用について	京大演報	68, 89-99
1996. 12	D-524	山中 典和 永益 英敏 梅林 正芳	芦生演習林産樹木 6. クスノキ科, キ科		·科, クロウメモド ······G337と同じ	植物地理・分類 研究	44, 25- 4 2
1996. 12	D-525	内田 太郎 小杉 賢一郎 水山 高久	谷頭部における館 関係	包和地下衰退の	形成とパイプ流の	日林論	107, 359-360
1997	D-526	酒井 徹朗 長谷川 尚史	航空写真による教	茶林調査の新し	い試み	森林航測	183, 1-6
1997. 2	D-527	山中 典和 高谷 加寿子 川那辺 三郎	アシウスギーブ† と枯死要因	上混交林におけ	る樹木の枯死形態	日林誌	79(1), 14-21
1997. 2	D-528	藤井 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	木材加工室におけ (第1報) 重力沈 分布の時間変化		度の予測 捜度および粒子径	木材誌	43 (2), 203-209
1997. 2	D-529	山本 俊明	森林作業における		強度 ・・・E88, I54と同じ	京大演集	30 , 1-9
1997. 2	D-530	実験施業林研究グループ	! 芦生実験施業林排 	尺伐後の回復過	程	京大演集	30, 10-24
1997. 2	D-531	二村 一男 中島 皇 山中 典和	 芦生演習林におり 	ける野生動物の	目撃記録	京大演集	30 , 59-72
1997. 4	D-532	内田 太郎 小杉 賢一朗 水山 高久	 パイプ流量の決策 	定要因に関する	考察	日林講要旨集	306
1997. 5	D-533	Arata YOSHINAGA Minoru FUJITA Hiroshi SAIKI	Secondary wall of oak xylem co formation.		d lignification ng latewood	Mokuzai Gakkaishi	43 (5), 377-383
1997. 5	D-534	Arata YOSHINAGA Minoru FUJITA Hiroshi SAIKI	Cellular distri syringyl lignin oak wood.			Mokuzai Gakkaishi	43 (5), 384-390
1997. 6	D-535	Yoshihisa FUJII Yutaka SAWADA Shogo OKUMURA Hiroyuki IKEGIWA Shigeru KITAYAMA		odworking cham	ion of air born ber:An approach ical analysis	Proceedings of the 13th International Wood Machining Seminar, Vancouver	311-319

発行年月	論文 番号	執筆者名	論	文	名	誌	名	巻	号 頁
1997. 6	D-536	Akira MORI Michihisa TORIBA	Observations of males of <i>Elaphe</i> of male combat			Jpn. Herpe		17(1)	, 11–15
1997. 7	D-537	藤井 義久 吉實 真弓 奥村 正悟			対加工表面の評価 タと粗滑感との関	木材		43(7),	574-579
1997. 7	D-538	山中 典和 永益 英敏 梅林 正芳	芦生演習林産樹/ 7.ヤマグルマ科 ノキ科,イイギリ	科, フサザクラ科	ł, カツラ科, トチ	植物地理研		45, 1	13-21
1997. 8	D-539	内田 太郎 小杉 賢一朗 水山 高久	山地源流域におる 流の影響	ける降雨流出過	程に及ぼすパイプ	水文・水 会研究 要旨	発表会	163	-164
1997. 10	D-540	Tetsuhiko YOSHIMURA Hiroyuki MIYAZAKI H. Hulusi Acar	Application of Surface Flow	a Tank Model	to Forest Road	Proceed the XI vorestry ss, Pro- function	Congre ductive ons of	3,	204
1997. 10	D-541	中島 皇	 撹拌型融雪雨量 	計に関する試験	研究(Ⅱ)	日本雪			74
1997. 11	D-542	内田 太郎 小杉 賢一朗 水山 高久	山地源流域にお	ける地下水位、	パイプ流量の関係	日本	卞誌		.), 202– 10
1997. 12	D-543	山中 典和	低木の生活史戦	略における萌芽	の役割	種生物:	学研究	21, (61-70
		·							
								-	



発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
1988. 2	E-42	竹吉谷境紺上上山内田口 野西西田 慎 幸謙幸之和文朗絡雄次三	和歌山演習林における非皆伐施業研究(Ⅱ) ーブナを主とした林分の構造について(その2) ー	京大演集	18, 43-52
1988. 9	E-43	古野 東洲 渡辺 弘之	ホンシュウジカ・ニホンカモシカに食害されたス ギの幹形の回復 H464と同じ	日林関西支講	39 , 323-326
1988. 12	E-44	広瀬 顕 岩坪 五郎 堤 利夫	森林流出水の水質についての広域的考察(1) ・・・・・・・F120と同じ	京大演報	60, 162-173
1988. 12	E-45	山本 俊明 滝本 義之 竹内 俊二 山下 知明	枝打ち機械の作業功程について(4) -複数の機械による枝打ち時の作業功程と作業者 の生理負担について-	京大演報	60 , 208–218
1989. 2	E-46	竹吉谷紺上山松 内田口野西田場 美直 謙幸京 之和文絡次三子	クモトウシスギ植栽後10ケ年間の生長経過につい て	京大演集	19, 49-57
1989. 2	E-47	竹内 古田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大	和歌山演習林における天然生林の動態について (第1報) 一第9林班学術参考保存林におけるモミ、ツガを 主とした林分の直径生長について一	京大演集	19, 58-68
1989. 9	E-48	古野 東洲 渡辺 弘之	スギ幼齢木の切断された主幹について ・・・・・・H472と同じ	日林関西支講	40, 24-27
1989. 9	E-49	楊 筱琴 酒井 徹朗 神﨑 康一	 林道機械施工作業のシュミレーション手法による 能率解析(Ⅱ) 一作業日程計算からみた作業仕組-	日林関西支講	40 , 370–373
1989. 10	E-50	楊 筱琴 酒井 徹朗 神﨑 康一	林道機械施工作業のシュミレーション手法による 能率解析(I) ーモデルの概要ー	日林論	100, 727-728
1989. 12	E-51	古野 東洲 渡辺 弘之	ポンシュウジカ・ニホンカモシカに食害されたス ギ若齢木の生育について ・・・・・・・H479と同じ	京大演報	61 , 1–15
1990. 3	E-52	竹内 書籍 上山 松場 上山 松場 京子	和歌山演習林におけるスギ密度管理試験(Ⅱ)	京大演集	20, 100-105

発行年月	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1990. 3	E-53	竹内 典之 吉田 義和 境 慎二朗 上西 幸雄 松場 京子	和歌山演習林における天然生林の動態について (第2報) - 第9林班学術参考保存林(2) -	京大演集	20, 106-115
1990. 10	E-54	真鍋 逸平 竹内 典之 高柳 敦	和歌山演習林における二次林の動態について -1.広葉樹二次林の直径成長について-	日林関西支講	41 , 152–155
1990. 12	E-55	 酒井 徹朗	林業用パソコンプログラム (I) 一簡易路線設計システムー	京大演報	62, 215–220
1990. 12	E-56	楊 筱琴 酒井 徹朗	林道開設における弾性波探査の適用について	京大演報	62 , 229–237
1991. 3	E-57	高柳 敦 真鍋 逸平 竹内 典之 上去 京子	和歌山演習林における二次林の動態について(II) 一固定標準地における5ヶ年間の動向について一	京大演集	22 , 91-102
1991. 3	E-58	竹 光 紺 藤 上 山 松 本	和歌山演習林における非皆伐施業研究(III) 一戦前・戦中期に造成されたスギ、ヒノキ樹下植 栽地について-	京大演集	22, 131-139
1991. 12	E-59	 酒井 徹朗 	森林経営管理システムについて(I) -最適間伐計画-	京大演報	63, 146-153
1992. 3	E-60	竹内	和歌山演習林における人工林調査(I) スギ人工林の樹高について(1)	京大演集	23, 81-89
1992. 10	E-61	沼山 知本木井 神徹 大田本木井 神徹 大田本木井 神徹 大田本木井 神本本 大田本木井 神本本 大田本木井 一一 一一 一一 一一 一一 一一 一一 一一 一一 一	枝打機 BaumHexe の試験作業(【) 一人力式移動及び機械式移動に関する作業功程と 作業者の生理的負担について一	日林論	103, 665-666
1992. 10	E-62	给沼山酒神瀧芝石 木田本井﨑本 川 保邦俊徹康義正知	ドイツ製枝払い装置 BaumHexe の枝打ち作業への 適用試験 (II) 一枝打ち跡の仕上がりと損傷について一	日林論	103, 667-668

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1992. 12	E-63	沼山鈴酒神瀧芝石田本木井﨑本 川家假保徹康義正知彦明志朗一彦巳明	ドイツ製枝払い装置 BaumHexe の枝打ち作業への 適用試験 (I) 一装置の人力及び機械移動に関する作業功程と作 業者の生理的負担について—	京大演報	64 , 156-164
1992. 12	E-64	鈴沼山酒神瀧芝石木田本井﨑本 川保邦俊徹康義正知志彦明朗一彦巳明	ドイツ製枝払い装置 BaumHexe の枝打ち作業への 適用試験(Ⅱ) -枝打ち跡の仕上がりと損傷について-	京大演報	64, 165-172
1993. 3	E-65	高 柳 藤 道 田 境 田 場 二 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年	和歌山演習林におけるニホンカモシカ・ニホンジ カによる幼齢造林木被害とその防除	京大演集	25, 11-19
1993. 3	E-66	和田 茂彦 竹内 典之	和歌山演習林造林地調査報告について	京大演集	24, 17-36
1993. 3	E-67	竹内 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	和歌山演習林における天然生林の動態について (第3報) -第9林班学術参考保存林(3)-	京大演集	25 , 73-83
1993. 3	E-68	松竹酒高光境長岸場内井柳枝(谷川)中柳枝(谷川)(八十八)(八十八)(八十八)(八十八)(八十八)(八十八)(八十八)(八十	演習林における事業用データベースの作成 (I)	京大演集	25 , 108-113
1993. 12	E-69	山本 俊明 瀧本 義彦 岩川 治	森林作業における森林災害に関する研究 - 大学演習林での事例 - ・・・・・・・D470, F136と同じ	京大演報	65 , 251–265
1994. 3	E-70	境 慎二朗 上西 謙次 長谷川 孝 松場 輝信 山田 幸三	和歌山演習林における人工林調査(Ⅱ) ーヒノキ人工林の固定標準地調査についてー	京大演集	26, 87-94
1994. 3	E-71	上田 晋之助 安藤 信 竹内 典之	和歌山演習林のモミ、ツガ天然林と広葉樹二次林 の土壌	京大演集	26, 109-119
1994. 3	E-72	松場 京子 境 慎二朗 長谷川 孝 浅野 善和 松場 輝信	演習林における事業用データベースの作成(Ⅱ)	京大演集	26, 139-149

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1994. 3	E-73	安藤 信 上田 晋之助 北川 新太郎 羽谷 啓造 松場 京子	京都市、徳山市、和歌山県白浜町、清水町の酸性 雨 - 1993年梅雨期の初期降雨のpH、EC測定例- ・・・・・・G316, I42, J118と同じ	日林関西支論	3, 99-102
1994. 5	E-74	山本 修平 光枝 和夫 大谷 雄一	京都大学和歌山演習林シダ植物目録	南紀植物	35(1),69-72
1994. 9	E-75	川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	京都大学演習林における森林環境モニタリングの 考え方と体制 ・・・・・D482, F139, G321, H542, I43, J119と同じ	森林地域における地球環境モニタリング	11-18
1994. 10	E-76	川那辺 三郎 山中 典和 安藤 信 金子 隆之	林縁の光環境と下層植生について -2, 3の異なった林分の比較- 	日林論	105 , 4 35-436
1995. 3	E-77	川那辺 三郎 山中 典和 安藤 信 金子 隆之	林縁の構造と光環境および下層植生 -人工林と天然林の数林分の比較- D497, I48と同じ	平成6年度科研 研究成果報告書 「林縁複層林の 造成に関する基	3-32
1995. 3	E-78	酒井 徹朗	最先端の技術・林道のあり方	林道研究改編 明日の林道を考 える	20-21
1995. 4	E-79	安藤 信井倉 洋二佐藤 冬樹	全国の森林地域での酸性降下物の状況 一酸性降下物アンケート結果より一 ・・・・・D498, F141, G328, H552, I49, J122と同じ	酸性雨等地球環 境モニタリング 第3回研究会報	27-33
1995. 11	E-80	 酒井 徹朗 長谷川 尚史	画像データベースの森林教育教材への利用 D502, F143と同じ	森林航測	176, 2-4
1996	E-81	佐々木 重樹 吉村 哲彦 沼田 邦彦 神﨑 康一 周 向陽	パワーショベル改造型簡易タワーヤーダによる作業システム(1) 一急傾斜地における間伐作業への適用-	森林利用学会誌	11(1), 29-36
1996, 3	E-82	和歌山演習林広 葉樹研究グループ	皆伐跡地に天然更新した若いミズメ林の生育につ いて	京大演集	29 , 38-46
1996. 3	E-83	長谷川 尚史 境 慎二朗 浅野 善和 山田 幸三 松場 原子 松場	和歌山演習林における人工林調査(III) 一固定標準地の標準性と類型化について一	京大演集	29 , 69-83
1996. 3	E-84	川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	京都大学演習林における森林環境モニタリングの考え方と体制 一森林地域における酸性雨等地球環境モニタリング体制の確立ー ・・・・・D511, F147, G333, H569, I51, J127と同じ	平成5-7年度科研 試験研究(A) 研究成果 報告書	167-174

山崎 理正 中西 麻美 金子 隆之 酒井 徹朗 川那辺 三郎 ・・・・・・ D512、F148、G334、H570、I52、J128と同じ ・・・・・ D512、F148、G334、H570、I52、J128と同じ 京都市域における酸性降下物の拡散と都市林の遷 移機構に関する研究 ・・・・・ D513、F149、G335、H571、I53、J129と同じ 研究成果 報告書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1996.3 E-86 安藤 信 京都市域における酸性降下物の拡散と都市林の遷 平成5-7年度科研 太談教研究(C) 研究成果 報告書 1-65 1996.4 E-87 吉村 哲彦 佐々木 重樹 山本 俊明 神崎 康一 原本杯作業における作業者の労働負担の評 京大演集 30,1-9 1997.11 E-89 山手 規格 長谷川 尚史 吉村 哲彦 高楠 教 数と 五子レオ写真を用いた幼樹の樹高および位置の計 日林誌 79(4),211-1997.12 E-90 佐々木 重樹 古彦 高楠 教 アワーショベル改造型簡易タワーヤーダによる作 京大演集 30,1-9 1997.12 E-90 佐々木 重樹 古彦 古彦 高楠 教 アワーショベル改造型簡易タワーヤーダによる作 森林利用学会誌 79(4),211-1997.12 E-90 佐々木 重樹 古彦 山本 後明 次ワーショベル改造型簡易タワーヤーダによる作 森林利用学会誌 12(3),193-194 12(3),	1996. 3	E-85	山崎 理正 中西 麻美 金子 隆之 酒井 徹朗	地域特性 京都大学演習林における林外雨・観測結果から -	試験研究(A) 研究成果	181-202
1996. 4 E-87 吉村 哲彦 佐々木 重樹 山本 俊明 神﨑 康一 パワーショベル改造型簡易タワーヤーダによる作業・株利用学会誌 11(1),37-1997. 2 E-88 山本 俊明 森林作業における作業者の労働強度 京大演集 30,1-9 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1996. 3	E-86	安藤 信	京都市域における酸性降下物の拡散と都市林の遷 移機構に関する研究	試験研究(C) 研究成果	1-65
1997. 11 E-89 山手 規裕 長谷川 尚史 吉村 哲彦 高柳 敦	1996. 4	E-87	佐々木 重樹 山本 俊明	パワーショベル改造型簡易タワーヤーダによる作業システム (2) 一シミュレーションによる作業者の労働負担の評	森林利用学会誌	11(1),37-44
長谷川 尚史 吉村 哲彦 高柳 敦	1997. 2	E-88	山本 俊明		京大演集	30, 1-9
吉村 哲彦 業システム(3) 山本 俊明 一上げ荷集材と下げ荷集材の比較一 沼田 邦彦 1	1997. 11	E-89	長谷川 尚史 吉村 哲彦		日林誌	79 (4) , 211-214
	1997. 12	E-90	吉村 哲彦 山本 俊明 沼田 邦彦	業システム(3)	森林利用学会誌	12(3), 193-202



					超换百杯 20
発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
1988. 2	F-116	二村 一男	北海道演習林における鳥類相の季節変化について	京大演集	18, 1-13
1988. 2	F-117	吉村 健次郎 石原 寛一 山内 隆之	北海道に植栽した本州産樹種の生育について (Ⅲ)	京大演集	18, 31-36
1988. 2	F-118	山山大木古渡石赤田内窪田本辺原井容隆 政浩康寛龍三之勝彦望弘一男	北海道演習林におけるトドマツ・アカエゾマツ人 工造林地の成林率について (予報)	京大演集	18, 37-42
1988. 12	F-119	和田 茂彦 竹内 典 誠 川村 徹朗 山田 容三	森林の動態に関する研究(I) -北海道演習林の天然林について-	京大演報	60, 91-110
1988. 12	F-120	広瀬 顕 岩坪 五郎 堤 利夫	森林流出水の水質についての広域的考察(1) ・・・・・E44と同じ	京大演報	60, 162-173
1989. 2	F-121	高山柴山大木松 容正隆 政幸 敦三善之勝彦司	北海道演習林標茶区人工林におけるエゾシカ害の 状況と防護法(Ⅱ)	京大演集	19 , 17-27
1989. 12	F-122	和田 茂彦 竹内 典之 川村 徹朗 酒井 徹朗 松下 幸司	森林の動態に関する研究(II) -北海道演習林の天然林について-	京大演報	61, 116-129
1990. 3	F-123	高柳 敦 山内 隆之 柴田 正善 松下 幸司	北海道標茶区人工林におけるエゾシカ害の状況と その防護法(Ⅲ) -30年生前後のトドマツ人工林における被害-	京大演集	20, 10-18
1990, 3	F-124	松下 幸 勝 彦 田 本	北海道演習林標茶区における天然林の動態に関する研究 - 10林班択伐調査区の11年間の変化—	京大演集	20, 116-132
1990. 12	F-125	和田 茂彦 竹内 典之 川村 誠 酒井 徹朗	森林の動態に関する研究(III) -北海道演習林の天然林について-	京大演報	62, 96-107
1991. 2	F-126	真鍋 逸平	ヨーロッパアカマツ造林不成績地に天然更新した 落葉広葉樹について	京大演集	21, 55-64
	<u> </u>	<u>.</u>			

24 F-北海道演習林

発行年月	論文 番号	執筆者	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1991. 3	F-127	高古渡佐伊松柳本邊藤藤下 特康修太幸	北海道演習林白糠区におけるエゾシカによ剥離	る樹皮 京大演集	22, 13-27
1991. 3	F-128	松高山大谷柴山下柳内窪口田田 直 整 進 正容	北海道演習林標茶区人工林におけるエゾシ 状況と保護法 (IV) 一同一造林地における被害の拡散過程につ		22, 28-44
1991. 3	F-129	松合山大石山下田内窪原田 寛容	森林材積の推定とボロノイ図(I) - 北海道演習林標茶区第7林班学術参考林 て-	京大演集	22, 103-117
1991. 3	F-130	松山 大窪田 大窪田 大津田 大井田 大津田 下 大津田 下 大津田 下 大 東 下 大 東 下 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	北海道演習林標茶区人工林の成長について - アカエゾマツ固定調査区の第2回調査結		22, 118-130
1992. 3	F-131	高山合谷大柴松柳内田口窪田下 隆好直 正幸 致之廣文勝善司	北海道演習林標茶区におけるエゾシカ目撃	記録 京大演集	23, 10-21
1992. 3	F-132	伊大佐谷古山渡 旅 修直浩隆康 太 修直浩隆康	北海道演習林の気象データの整理と利用	京大演集	23, 105-112
1992. 10	F-133	寄元 道徳 佐藤 修一 渡辺 康弘	針広混交林の異なった光環境におけるトド 木の樹冠の構造と動態	マツ若日林論	103 , 395-396
1993. 3	F-134	和竹川酒高松田内村井柳下 養典 饊 幸	北海道演習林 (白糠区) における天然林の ついて	動態に 京大演集	24, 45-67
1993. 12	F-135	寄元 道徳 木村 庄治	北方落葉広葉樹林における林冠木種の若木 の動態と維持	の樹冠 京大演報	65 , 85-93
1993. 12	F-136	山本 俊明 瀧本 義彦 岩川 治	↑ 森林作業における森林災害に関する研究 一大学演習林での事例―	京大演報	65 , 251–265
			·····D470, E6	9と同じ	

発行年月	論文 番号	執筆者名	論	文	名	誌 名	巻 号 頁
1994. 3	F-137	等元 道徳 谷口 直文 山内 隆之 大窪 勝 柴田 正善 川那辺 三郎	北海道演習林(標茶 エゾマツ植栽木の残		トドマツとアカ	京大演集	26 , 95-100
1994. 3	F-138	寄元 道徳	森林下層における林	冠木種の樹冠	の構造と動態	日林誌	76 (2), 186-187
1994. 9	F-139	川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	京都大学演習林にお 考え方と体制 ・・・・・D482, E75, G3			森林地域におけ る地球環境モニ タリング 第2回研究会	11-18
1995. 3	F-140	安藤 信 酒井 徹朗 山崎 理正 中井 勇 川那辺 三郎	北海道演習林と徳山 雨、樹幹流 -1994	年度の測定結		森林の環境浄化 機能についての 広域比較研究 (平成6年度科 研研究成果報告	
1995. 4	F-141	安藤 信井倉 洋二佐藤 冬樹	全国の森林地域での 下物アンケート結果 ·····D498, E79, G	より一		酸性雨等地球環 境モニタリング 第3回研究会報 告書	
1995. 10	F-142	酒井 徹朗 金子 隆之 長谷川 尚史 川那辺 三郎 枚田 邦宏 川淵 明美	動植物の画像データ (1)-京大演習林		た森林紹介	日林論	106, 173-174
1995. 11	F-143	酒井 徹朗 長谷川 尚史	 画像データベースの 		tへの利用 502, E80と同じ	森林航測	176, 2-4
1996. 3	F-144	酒井 徹朗 大窪 勝 佐藤 修一 谷口 直文	カラマツ造林地の成	長経過につい	· T	京大演集	29, 47-51
1996. 3	F-145	酒井 徹朗 菅原 哲二	フェノロジー調査の	画像処理につ	かいて	京大演集	29, 95-100
1996. 3	F-146	酒井 徹朗	カラマツ林の成長と	TMデータの	特性変化	日林北支講	44 , 152–154
1996. 3	F-147	川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	京都大学演習林にお 考え方と体制 一森林地域における グ体制の確立ー ・・・・D511, E84,	酸性雨等地球		平成5-7年度科研 試験研究(A) 研究成果 報告書	F 167-174
1996. 3	F-148	安藤 山崎 理正 中西 麻美 金子 隆之 酒井 徹朗 川那辺 三郎	森林地域における降 地域特性 一京都大学演習林に 一	おける林外雨	・観測結果から	平成5-7年度科研 試験研究(A) 研究成果 報告書	F 181-202
1996. 3	F-149	安藤信	京都市域における酸 移機構に関する研究 ・・・・・D513、E86、0			平成5-7年度科研 試験研究(C) 研究成果 報告書	₹ 1-65

26 F-北海道演習林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論	文	名	誌名	巻 号 頁
1996. 12		寄元 道徳	北方針広混交林に クチャーの可塑性	おけるトドマ 発達と相対生	ツ若木のアーキテ 長関係	京大演報	68, 1-8
1997. 3	F-151	寄元 道徳	森林下層における 維持様式の解析	林冠木種の樹	冠の形態、動態と:	文部省科学研 究費補助金 (基盤研究C)	1 -80
					······H580と同じ	研究成果 報告書	
							p
							!



発行年月	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
1988. 2	G-284	安藤 信	ポット栽培における温度環境測定例	京大演集	18, 14-20
1988. 2	G-285	真鍋 逸平田中 弘之	上賀茂、本部試験地に生育している主な高木性の外 国産広葉樹について ・・・・・・・・H457と同じ	京大演集	18, 21–30
1988. 3	G-286	柴田 昌三	小型竹笹類の相対照度の違いによる生育差に関する 研究	造園雑誌	51
1988. 9	G-287	真鍋 逸平	トネリコ属(9種)の1年生苗の主軸伸長の季節変 化	日林関西支講	39 , 37-38
1988. 12	G-288	Hiroki MURASE Junji SUGIYAMA Hiroshi SAIKI Hiroshi HARADA	The Effect of Lignin on Mercerization of Cellulose in Wood An electron diffraction study on the transfor from cellulose I to cellulose II	Mokuzai Gakkaishi	34 (12), 965- 972
1989. 9	G-289	佐伯 浩 徐 永吉 藤田 稔	スギ幼齢材仮道管壁のフィブリル配向とその傾斜角 の顕微鏡的測定	木材誌	35 (9), 786-792
1989. 12	G-290	Takehiko KAKUTANI Tamiji INOUE Makoto KATO	NECTAR SECRETION PATTERN OF THE DISH-AHAPED FLOWER, CAYRTIA JAPONICA (VITACEAE), AND NECTAR UTILIZATION PATTERNS BY INSECT VISITORS	Res. Popul. Ecol.	31(2),381-400
1990. 3	G-291	真鍋 逸平	本部試験地の樹木目録	京大演集	20 , 68-87
1990. 8	G-292	Takehiko KAKUTANI Tamiji INOUE Makoto KATO Hideyuki ICHIHASI	Insect-flower Relationship in the Campus of Kyoto University, Kyoto: An Overview of the Flowering Phenology and the Seasonal Pattern of Insect Visits	Contri. Biol. Lab. Kyoto Univ.	27(4),465-521
1990. 12	G-293	福井 充枝 東 順一 岡村 圭造	ヤドリギ・カルスの誘導と宿主細胞との相互作用 ・・・・・・D404と同じ	京大演報	62 , 261–269
1991. 2	G-294	真鍋 逸平 安藤 信 川那辺 三郎	京都大学構内植生調査 I -大径木の樹種構成と管理状況の構内ブロック間の 比較-	京大演集	21, 65-77
1991. 2	G-295	安藤 信 真鍋 逸平 川那辺 三郎	京都大学構内植生調査 II 一主要大径木の形状と管理状況-	京大演集	21,78-101
1991.5	G-296	柴田 昌三 花山 秀文	数種常緑樹の光合成および蒸散に土壌水分と気温が 与える影響について	日緑化工学会 要旨集	38-41
1991. 7	G-297	柴田 昌三 小橋 澄治 花山 秀文	土壌水分および気温が常緑広葉樹の光合成活動に与 える影響	日緑化工学会誌	17(1), 1-8
1991. 12	G-298	 鈴木 健二 藤田 稔 佐伯 浩 	 細胞断面の重心連結による木材細胞軸の三次元的再 構築 	京大演報	63, 246-255
					1

発行年月	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1992	G-299	Fumie INOMATA Keiji TAKABE Hiroshi SAIKI	Cell Wall Formation of Conifer Tracheid as Revealed by Rapid-Freeze and Substitution Method	J. Electron Microscop	41 (5), 369-374
1992	G-300	Keiji TAKABE Fumie SANO Hiroshi SAIKI	Rapid freeze fixation Available for Observation of Native Aspects of Cell Wall Formation	Plant Cell Walls as Biopolymers with Physiological Functions	434-436
1992	G-301	Keiji TAKABE Fumie SANO Hiroshi SAIKI	Rapid freeze fixation reveals new aspects of Wood cell wall formation	Proceedings of All-Division 5 Conference "Forest Products"	227
1992	G-302	猪股 書惠 高部 圭司 佐伯 浩	急速凍結置換固定法で見た針葉樹仮道管壁の構築メ カニズム	日木材学会 要旨集	29
1992	G-303	鈴木 健二 藤田 稔 佐伯 浩	形成層活動のコンピュータシュミレーション	日木材学会 要旨集	27
1992. 3	G-304	山中 典和 永益 英敏 梅林 正芳 ·	芦生演習林産樹木の実生形態 1. アケビ科,ウルシ科,ミズキ科, エゴノキ科, ハイノキ科, クマツヅラ科 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	京大演集	23, 47-68
1992. 3	G-305	柴田 昌三	クマザサ等3種のササ類の地上部の季節変化	造園雑誌	55 (5), 169-174
1992. 4	G-306	野渕 正 坂田 宗昭 佐伯 浩	スギニ次師部組織構造の季節変化と貯蔵物質の分布	日木材学会 要旨集	36
1992. 8	G-307	Jin NAKASHIMA Keiji TAKABE Hiroshi SAIKI	Artificial Lignification Within Unlignified Cell Wall	Proceedings of All-Division 5 Conference "Forest Products"	226
1992. 12	G-308	柴田 昌三	オロシマチクとカムロザサの地上部の季節変化	Bamboo Journal	10, 14-20
1992. 12	G-309	Jin NAKASHIMA Keiji TAKABE Hiroshi SAIKI	Artificial Lignification within Unlignified Cell Walls of Populus koreana	Mokuzai Gakkaishi	38 (12), 1136- 1142
1993. 3	G-310	二村 一男	本部試験地の鳥類相	京大演集	25, 1-10
1993. 3	G-311	山中 典和 永益 英敏 梅林 正芳	芦生演習林産樹木の実生形態 2. クルミ科,カバノキ科,ブナ科,クワ科 ······D448と同じ	京大演集	25 , 52-72

発行年月	論文 番号	執筆者名	論	文	名	誌	名	巻	号	頁
					·····D491と同じ					
1995. 2	G-325	小杉 緑子 小橋 澄治 柴田 昌三	数種常緑広葉樹に ル化	おける気孔コ	ンダクタンスのモデ	日緑化コ	厂学会誌	20(3),	158	-167
1995. 3	G-326	古野 東洲	林木の摘葉試験、		葉に対する林木の反 ・・・・・H546と同じ	京大	演集	27,	27, 1-26	
1995. 3	G-327	金子 隆之 山内 上川 上本 一年 地垣 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	同時降雨イベント(性度に与える影響 一京都府南部・北)	日林関	西支論	4, 3	39-4	2		
1995. 4	G-328	安藤 信井倉 洋二佐藤 冬樹	全国の森林地域で 一酸性降下物アン ・・・・・D498, E79,	ケート結果よ	ŋ <u> </u>	第:	地球環境 リング 3 回 報告書	2'	7-33	
1995. 10	G-329	安藤 信 金子 隆之 山崎 理正 川那辺 三郎	京都市域の雨のpHとECの分布 一簡易雨水採取器を用いた初期降雨の測定例- ・・・・・・H557と同じ			日本	木論	106	, 53-	54
1995. 10	G-330	飛田 博順 西村 和雄 岩坪 五郎	有機物含有率の異 の炭素・窒素の利		けるヒメヤシャブシ いて	日本	106,	391-	392	
1995. 12	G-331	山中 典和 永益 英敏 梅林 正芳	 芦生演習林産樹木 5.ブドウ科,アワ	フブキ科, ウリ	ノキ科 ・・・・・D506と同じ		理・分類 ·究	43 (1-	2),2	:5-36
1996. 3	G-332	山崎 理正 北川 新太郎 羽谷 啓造 安藤 信 川那辺 三郎	 環境モニタリング 討		雨採取方法の比較検・・・・・・J126と同じ	京大	演集	29,	84-9	94
1996. 3	G-333	川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	え方と体制	る酸性雨等地	境モニタリングの考 球環境モニタリング I51, J127と同じ	試験研研究		F 167-174		4
1996. 3	G-334	安藤 信 山崎 理正 中西 麻美 金子 隆之 酒井 徹朗 川那辺 三郎	地域特性	森林地域における降雨の観測とpH, EC, 化学成分の 地域特性 一京都大学演習林における林外雨・観測結果から一 報告書		f究(A) 成果	18	1-20	2	
1996. 3	G-335	安藤信	The state of the s			試験研研究	年度科研 f究(C) 成果 告書	1	-65	
<u></u>			·····D513, ≭86,	F149, H571,	I53, J129と同じ					

発行年月	論文 番号	執筆者名	論	文	名	誌	名	巻号	頁
1996. 12	G-336	Yoshiyuki OGATA Tadashi NOBUCHI Minoru FUJITA	An analysis of the formation in cinna by knife-cutting m	amon trees		BULLETIN KYO' UNIVER FORE:	TO SITY	68, 116-	126
1996. 12	G-337	山中 典和 永益 英敏 梅林 正芳	芦生演習林産樹木の 6.クスノキ科, クロ キ科	コタキカズラ	科, クロウメモド ・・・D524と同じ	植物地理研究		44, 25-	-42
1997	G-338	Yoshiko KOSUGI Sumiji KOBASHI	Determining Factor Efficiency Net Ass Transpiration Rate —An Analysis Usir	similation e	Rate and	Journa Japan S of Hydr & Wa Resou	ociety ology iter	10(1),3	32-43
1997. 2	G-339	安藤 信 田中 壮一 山本 俊明	京都大学本部試験地	見本園の樹だ	木目録	京大汽	寅集	30 , 25-	-57
		1							
									,



1988				L	巻号頁
	H-454	Hiroshi. TAKEDA	A Rapid Method for Preparing Thin Sections of Soil Organic Layers	Geodenma	42
1988	H-455	Hiroshi. TAKEDA	A 5 year study of pine needle litter decompsition in relation to mass loss and faunal abundances	Pedobiologia	32 , 221–226
1988	H-456	I.P.G. Ardhana Hiroshi TAKEDA Michinori SAKIMOTO Toshio TSUTSUMI	The vertical foliage distributions of six understory tree species in a Chamaecyparis obtusa Endle forest	Trees	2, 143-149
1988. 2	H-457	真鍋 逸平田中 弘之	上賀茂、本部試験地に生育している主な高木性の 外国産広葉樹について ・・・・・・・G285と同じ	京大演集	18, 21-30
1988. 2	H-458	岡本 憲和 渡辺 政俊 中井 勇 古野 東洲	上賀茂試験地における樹木植栽地の下刈作業功程 に関する検討	京大演集	18, 53-64
1988, 5	H-459	中井 勇	ムリカータマツとプンゲンス、リキダマツとの 種 間雑種	日林誌	70 (5), 227–230
1988. 6	H-460	杉森 正敏 佐道 健	画像解析法を用いた節領域の判別	木材誌	34 (6), 473-478
1988. 8	H-461	杉森 正敏 佐道 健	節周辺の3次元繊維走行傾角の画像計測	木材誌	34 (8), 647-651
1988. 9	H-462	中井 勇 加藤 影生 古野 東洲	マツ属数種の種子形成について	日林関西支講	39 , 29–32
1988. 9	H-463	武田 博清	アカマツとヒメヤシャブシ落葉の分解について	日林関西支講	39 , 51–54
1988. 9	H-464	古野 東洲 渡辺 弘之	ホンシュウジカ・ニホンカモシカに食害されたスギの幹形の回復E43と同じ	日林関西支講	39 , 323-326
1988. 10	H-465	古野 東洲	モミジバフウ林におけるクスサンの生息について -大発生に続く低密度のクスサン-	日林論	99, 485-486
1988. 12	H-466	福重 博正 二井 一禎	マツノザイセンチュウ接種クロマツにおける Bursaphelenchus xylophilus個体群と糸状菌の出 現における季節変化	日本線虫研究 会誌	17
1988. 12	H-467	古野 東洲中井 勇	外国産マツ属の害虫に関する研究 第9報 マツ モグリカイガラムシの寄生による樹体湾曲 ・・・・・・I31, J100と同じ	京大演報	60 , 18-32
1988. 12	H-468	大畠 誠一 渡辺 政俊	マツ属における落葉季節と落葉型の変遷 I.年一回伸長型のマツ類における季節的落葉型 式とそれらの獲得	京大演報	60 , 53-66
1989	H-469	Masahiro HIZUME Atsuo OHGIKU Akio TANAKA	Chromosome Banding in the Genus Pinus II . Intersepecific Variation of Fluorescent Banding Patterns I	Bot. Mag. Tokyo	102 , 25-36

34 H-上賀茂試験地

発行年月	論文 番号	執 筆 者 名	論	文	名	誌名	巻 号 頁
1989. 2	H-470	上賀茂試験地マ ツ属研究グルー プ (代表 古野 東洲)	スラシュマツ林の	成長と現存量		京大演集	19 , 36–48
1989. 8	H-471	Takashi WATANABE Jiro OHNISHI Tetsuo KOSHIJIMA	Binding-Site Ana Between Lignin a Carbohydrate Com	and Hemicellu	ose in Lignin-	Agric. Biol. Chem.	53 , 2233–2252
1989. 9	H-472	古野 東洲 渡辺 弘之	スギ幼齢木の切断された主幹について ・・・・・・E48と同じ			日林関西支講	40, 24-27
1989. 9	H-473	真鍋 逸平	数種の外国産広葉	樹の肥大成長	について	日林関西支講	40, 234-238
1989. 10	H-474	赤井 龍男 古野 東洲 真鍋 晋之助 上田 良人	スギ不成績造林地 と成長	!の混交複層林	化した林分の構造	日林論	100, 255-256
1989. 10	H-475	寄元 道徳 武田 博清	天然生アカマツ・ の樹冠形態の可能		けるヒノキ下層木	日林論	100, 345-346
1989. 10	H-476	二井 一禎		の材線虫病の感染源に関する生態学的研究 ・マツの材線虫病被害分布の拡大の様式		日林論	100, 549-550
1989. 10	H-477	古野 東洲 中井 勇	トウアマツカサア ツの被害	ブラムシの寄	生によるヒメコマ	日林論	100, 557–558
1989. 10	H-478	出来 俊彦 古谷 士郎	土とゴム間の摩擦 一室内実験による		・・・・・D376と同じ	日林論	100, 733-734
1989. 12	H-479	古野 東洲 渡辺 弘之	ホンシュウジカ・ ギ若齢木の生育に		カに食害されたス ・・・・・・E51と同じ	京大演報	61, 1-15
1989. 12	H-480	赤井 龍男 岡本 憲和 渡辺 政俊 中井 勇	京都市近郊におけ 林の林分構造と風		キ・アカマツ混交)	京大演報	61, 95-109
1989. 12	H-481	 佐道 健 岩崎 昌一	 ヒノキ、スギ材面 	īに現われる節	の画像解析	木材誌	35 (12), 1073- 1079
1990	H-482	Hideharu NUMATA Masahiro KON Toshitaka HIDAKA	Male Adults Attact Conspecific Adults in the Bean Bug, Riptortus clavatus THUNBERG (Heteroptera: Alydid		Appl. Ent. Zool	25, 144-145	
1990. 3	H-483	中井 勇福重 博正古野 東洲	クロマツ×タイワ 材線虫病抵抗性	リンアカマツ雑	種にみられるマツ	京大演集	20, 19-25

発行年月	論文 番号	執 筆 者 名	論 文	名	誌 名	巻 号 頁
1990. 3	H-484	岡本 憲和 渡辺 政俊 中井 勇 古野 東洲	上賀茂試験地におけるマン 一発生から1988年までの著		京大演集	20, 26-43
1990. 3	H-485	上賀茂試験地マ ツ属研究グルー プ	テーダマツ林の成長と現る	子量	京大演集	20, 88-99
1990. 3	H-486	米田 吉宏 齋藤 秀樹 竹岡 政治	市街地に生育するクスノ [®] 略	ドの果実の発達と結実戦	京府大演報	34 , 25-40
1990. 4	H-487	中井 勇	Pinus Yunnanensisの変異	! 体	林木の育種	151, 38-39
1990.7	H-488	Isamu NAKAI	The Hybrid of <i>Pinu Virg</i>	riniana × Pius Clausa	Journal of the Japanese Forestry Society	72(4), 335-338
1990. 10	H-489	古野 東洲 中井 勇	トウアマツカサアブラム: 生育	ンの寄生とヒメコマツの	日林関西支講	41, 43-46
1990. 10	H-490	中井 勇 大畠 誠一	マツF1雑種にみられる耐	†凍性の獲得について	日林関西支講	41, 112-115
1990. 10	H-491	加藤	アカマツ、ヒノキ天然林のおけるヒノキ葉の分解とす	のギャップ下と閉鎖林に _: 養分の挙動	日林論	101, 281-282
1990. 12	H-492	古野 東洲	リギダマツの生育に及ぼつ	宇摘葉の影響	京大演報	62, 1-14
1990. 12	H-493	寄元 道徳 武田 博清	天然性アカマツ・ヒノキ イズ構造	木における下層樹木のサ	京大演報	62, 28-35
1990. 12	H-494	大畠 誠一 渡辺 政俊	マツ属における落葉季節。 節伸長型の落葉期と落葉		京大演報	62, 36-43
1991. 2	H-495	赤井 龍男	合自然的な森林造成の技術 - ヒノキの天然更新法を「		京大演集	21, 1-54
1991.3	H-496	二村 一男	上賀茂試験地の鳥類相		京大演集	22, 1-12
1991.3	H-497	中井 勇 二井 一禎 古野 東洲	上賀茂試験地におけるマン 化消長とマツ枯れ発生の ³		京大演集	22, 55-66
1991. 3	H-498	上賀茂試験地マ ツ属研究グルー プ(代表 古野 東洲)	ストローブマツ林の成長。	と現存量	京大演集	22, 67-78
1991. 3	H-499	上田 晋之助 古野 東洲	ギガントネズコ林の成長	と現存量	京大演集	22, 79-90
]

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1991. 3	H-500	渡辺 政俊	メタセコイア実験林の林床を占めるササの刈払い 後の回復	京大演集	22 , 153-162
1991. 4	H-501	中井 勇	タイワンスギの結実について	林木の育種	159 , 6–8
1991. 5	H-502	二井 一禎 中井 勇	回帰分析法を用いたクロマツの充実種子率の検討	日林誌	73 (3), 211-215
1991. 7	H-503	Tadashi NOBUCHI Wakako OHMURA Hiroshi SAIKI	HISTOCHEMISTRY OF RAY PARENCHYMA CELLS AND TRACHEIDS ASSOCIATED WITH BIOSYNHESIS OF HEARTWOOD PHENOLS IN JAPANESE CEDAR	Mem. Coll. Agric. Kyoto Univ.	138, 1-10
1991. 10	H-504	中井 勇 中根 勇雄 古野 東洲	メタセコイアの生育について	日林関西支部 資料集	42, 89
1991. 10	H-505	古野 東洲 中井 勇	マツ属の9F1雑種にみられる虫害について	日林論	102, 245-246
1991. 11	H-506	岩崎 昌一 佐道 健	 光学的走査線法によるヒノキ、スギ材面上の節の 計測	木材誌	37(11), 999- 1003
1991. 12	H-507	古野 東洲 中井 勇	ヒメコマツの生育におよぼすトウアマツカサアブ ラムシの寄生の影響	京大演報	63, 1-10
1991. 12	H-508	加藤 篤武田 博清	 森林の斜面上部と下部におけるアカマツ針葉の分 解様式	京大演報	63, 44-51
1991. 12	H-509	赤井 龍男 田中 弘之	 素焼きパイプを用いた地下自動潅水法による育苗 及び挿し木について	京大演報	63 , 118–136
1992. 1	H-510	佐道 健 滝田 宏明	針葉樹材面に現れる節の色調	木材誌	38(1),92-95
1992. 3	H-511	二村 一男	上賀茂試験地の鳥類相の季節変化	京大演集	23, 1-9
1992. 3	H-512	中井 勇 二井 一禎 古野 東洲	上賀茂試験地におけるマツノマダラカミキリの 2 年 1 世代虫の羽化消長について	京大演集	23, 33-39
1992. 3	H-513	古野 東洲 中井 勇 上中 幸治 羽谷 啓造	上賀茂試験地及び白浜試験地で発生したマツノマ ダラカミキリ成虫の大きさ	京大演集	23, 40-46
		- 111 년 1년	······J106と同じ		
1992. 3	H-514	上賀茂試験地マ ツ属研究グルー プ(代表 古野 東 洲)	上賀茂試験地に育てられている外国産マツの生育	京大演集	23, 90-104
1992. 4	H-515	中井 勇	ラクウショウの気根の発生量と分布および成長	京都園芸	86 , 13-19
1992. 4	H-516	Yutaka KATAOKA Hiroshi SAIKI Minoru FUJITA	Arrangement and Superimposition of Cellulose Microfibrils in the Secondary Walls of Coniferous Tracheids	Mokuzai Gakkaishi	38 (4), 327–335

発行年月	論文 番号	執筆者名	計冊	文	名	誌名	巻 号 頁
1992. 5	H-517	古野 東洲 二井 一禎 中井 勇	モミジバフウ壮齢な	林の現存量と	成長量	日林関西支論	1, 115–120
1992. 5	H-518	古野 東洲	 クスサンに食害され 	れたモミジバ	フウの葉の回復	日林関西支論	1, 285-288
1992. 10	H-519	長谷川 元洋 武田 博清	 アカマツ針葉の分 個体群の変化	解にともなう	菌糸量とトビムシ	日林論	103, 281-282
1992. 10	H-520	古野 東洲 渡辺 弘之	 モミジバフウ林に 定	発生したクス	サンの食害量の推	日林論	103, 513-514
1992. 10	H-521	中井 勇中根 勇雄	クロマツ×カーシ 発現(English Summ		みられる針葉数の	林木の育種	165 , 1-3
1992. 12	H-522	古野東洲	クスサンが発生し フォールについて		ウ林のリター	京大演報	64, 1-14
1992. 12	H-523	大畠 誠一	マツ属の葉の寿命		·····J111と同じ	京大演報	64 , 15-26
1992. 12	H-524	寄元 道徳 武田 博清	アカマツ・ヒノキ 成と多様性	天然林におけ	る下層樹木の種構	京大演報	64, 27-41
1992. 12	H-525	糟谷 信彦 武田 博清 岩坪 五郎	 ヒノキ林土壌の細 法の応用	根研究への土	壞微細形態学的方	京大演報	64 , 42–50
1993. 3	H-526	古野 東洲 中井 勇 上中 幸治 羽谷 啓造	ツ枯れ被害	ザイセンチュ	る外国産マツのマ ウに対する抵抗性 ・・・・・・J112と同じ	京大演集	25 , 20-34
1993, 3	H-527	 金子 隆之 中井 勇 安藤 信	市販酸性雨分取器 一降雨初期のpHの			日林関西支論	2, 57-58
1993. 3	H-528	中井 勇 中根 勇雄 金子 隆之 古野 東洲	・ メタセコイアの幹	形について		日林関西支論	2, 125-126
1993. 10	H-529	金子 隆之 川那辺 三郎	ケヤキ・テツカエ 長様式の違いにつ 一被陰処理1年の	いて	光強度に対する成	日林論	104, 495-496
1993. 10	H-530	古野東洲	クスサンに食害さ	れたモミジバ	フウの生育	日林論	104, 653-654
1993. 12	H-531	古野東洲	ストローブマツ林 いて	の12年間のリ	ターフォールにつ	京大演報	65 , 1-13
1993. 12	H-532	寄元 道徳 武田 博清	アカマツ・ヒノキるヒサカキとコバ		る光環境下におけ ジの樹冠の構造	京大演報	65, 77-84

発行年月	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1993. 12	H-533	藤田 稔 斉藤 幸恵 花岡 純 佐伯 浩	セルロースミクロフィブリルの高次構造解析への 電子回折法の導入	京大演報	65, 325-338
1994. 3	H-534	安藤 信 上田 晋之助 金子 隆之 神垣 秀樹 中井 勇 川那辺 三郎	簡易雨水分取器による初期降雨のpH・EC測定例 一分取器使用上の問題点を中心に一 ・・・・・・・G313, I37, J117と同じ	森林地域における地球環境モニタリング 第1回研究会	81-86
1994. 3	H-535	中井 勇 中根 勇雄 古野 東洲 二井 一禎	上賀茂試験地におけるマツノマダラカミキリ成虫 の誘引捕獲について	京大演集	26, 9-19
1994. 3	H-536	中井 勇 中根 勇雄	上賀茂試験地に生育しているメタセコイア林分の 現存量と成長	京大演集	26, 76-86
1994. 3	H-537	古野 東洲	ラカンマキの生育におよぼす摘葉の影響	日林関西支論	3, 177-178
1994. 4	H-538	花岡 純 藤田 稔 佐伯 浩	ヒノキ仮道管壁におけるセルロースミクロフィブ リルの軸配向性の評価	日木材学会 要旨集	44 , 138
			······G317と同じ		
1994. 4	H-539	太田 章介 藤田 稔 佐伯 浩	ヒノキ分化中仮道管内腔表面のセルロースミクロ フィブリル構造(Ⅱ) S2層の東状配列につい て	日木材学会 要旨集	44, 450
1994. 5	H-540	Kazuyoshi FUTAI Sinsuke SHIRAKIKAWA Isamu NAKAI	Suitability of Korean Pine(Pinus Koraiensis Sieb.et Zucc.) and Japanese Red Pine(Pinus densiflora Sieb.et Zucc.) as a host of the Japanese Pine sawyer, Monochamus alternatus Hope (Coleoptera:Cerambvcidae)G319と同じ	Appl. Ent. Zool.	29(2), 167-177
1994. 9	H-541	太田 章介 藤田 稔 佐伯 浩	ヒノキ仮道管壁新生面におけるセルロースミクロ フィブリルの東状配列	Proceedings of '94 Cellulose R&D	1, 31-34
1994. 9	H-542	川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	京都大学演習林における森林環境モニタリングの 考え方と体制	森林地域における地球環境モニタリング	11-18
			·····D482, E75, F139, G321, I43, J119と同じ	第2回研究会	
1994. 11	H-543	寄元 道徳 武田 博清	アカマツ林におけるヒノキ若木の鱗片葉の挙動	京大演報	66 , 16–23
1994. 11	H-544	大畠 誠一	モミ属の地理分布に関する研究 ーマツ属の種分化に関連してー	京大演報	66 , 24-36
1995. 3	H-545	Motohiro HASEGAWA Hiroshi TAKEDA	Changes in feeding attributes of four collembolan populations during the decomposition process of pine needles	Pedobiologia	39(2), 155-169
1995. 3	H-546	古野 東洲	林木の摘葉試験、とくに全葉摘葉に対する林木の 反応	京大演集	27, 1-26

40 H-上賀茂試験地

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1995. 11	H-559	Hiroshi TAKEDA	Templates for the organizattion of Collembolan communities.	Structure and function of soil communities (Ed. ^T.A.C.E. Edwards and B. R. Striganova)	5~20
1995. 11	H-560	大塚 公雄	ハバチ類の雌の交尾率と性比調節について	医用機材研究所 報告	29, 110-116
1995. 11	H-561	川那辺 三郎 金子 隆之	異なった光強度下のアラカシ幼樹の葉密度につ て	日林講要旨集	106 , 598
1995. 12	H-562	中井 勇 光枝 和夫 大畠 誠一	マツ属の種間交雑からみた種の類縁関係とF ₁ 種の生育状況について	雑 京大演報	67, 1–18
1995. 12	H-563	大畠 誠一	マツ科3属の地理分布構造と種の生殖的隔離	京大演報	67, 19-30
1995. 12	H-564	中尾 裕介 吉田 博宣	つる植物の生育に日照条件が及ぼす影響	京大演報	67, 124-132
1996. 2	H-565	大畠 誠一 中井 勇	マツ属における適応と種分化(Ⅲ) 一分類郡の地縁的関係と生殖的隔離—	生物科学	47 (2), 209-217
1996. 3	H-566	Motohiro HASEGAWA Hiroshi TAKEDA	Carbon and nutrient dynamics in decomposing pine needle litter in relation to fungal faunal abundances	9	40(2), 171-184
1996. 3	H-567	鈴木 保志	三支点架線の模型実験 - 4 本索の場合の計算 -	機械化林業	508 , 49–52
1996. 3	H-568	岸田 多代 片山 幸士	森林内における降水の水質変化について	日本化学会第72 春季年会講演予 稿集	1, 136
1996. 3	H-569	川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	京都大学演習林における森林環境モニタリンク考え方と体制 一森林地域における酸性雨等地球環境モニタリグ体制の確立ー ・・・・・・D511, E84, F147, G333, I51, J127と同	試験研究(A) リン 研究成果 報告書	167-174
1996. 3	H-570	安藤 山崎 中西 年 年 年 年 年 年 年 年 2 2 2 3 3 3 3 3 4 3 3 3 3 4 3 4 3 4 3 4	森林地域における降雨の観測とpH, EC, 化学成分地域特性 一京都大学演習林における林外雨・観測結果か 一	試験研究(A) いら 研究成果 報告書	181-202
1996. 3	H-571	安藤信	京都市域における酸性降下物の拡散と都市林の移機構に関する研究 ・・・・・・D513, E86, F149, G335, I53, J129と同)遷 平成5-7年度科研 試験研究(C) 研究成果 報告書	1-65

42 H-上賀茂試験地

発行年月	論文 番号	執 筆 者 名	論	文	名	誌名	巻 号 頁
1997. 10		森本 淳子 柴田 昌三 長谷川 秀三	コバノミツバツツジ	·····································	の発芽特性	日本造園学会関 西支部大会プロ グラムおよび研 究発表要旨	3-4
1997. 11	H-585	大塚 公雄	積立預金をするハチ	- (分担)		虫たちがいて僕 がいた - 昆虫 と甲殻類の行動 学- (海游舎)	100-109



発行年月	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1988. 12	I -31	古野 東洲中井 勇	外国産マツ属の害虫に関する研究 第9報 マツモグリカイガラムシの寄生による樹体湾曲 ・・・・・・H467, J100と同じ	京大演報	60 , 18-32
1989. 2	I -32	菅原 哲二 長谷川 孝 秋田 豊 北尾 邦伸	徳山試験地ヒノキ人工林の幹地際部にみられる腐 朽について	京大演集	19 , 28–35
1990. 3	I -33	二村 一男	徳山試験地の鳥類相の季節変化	京大演集	20, 1-9
1992. 3	I -34	牧瀬 明弘 山本 譲 秋田 豊 中井 男 山本 俊明	徳山試験地における植栽密度を異にしたヒノキ幼 齢林の成長と林分現存量	京大演集	23, 69-80
1993. 3	I -35	中井 勇 牧瀬 明弘 秋田 豊	徳山試験地におけるクロマツ×タイワンアカマツ F ₁ 雑種の成長について	京大演集	25, 44-51
1993. 3	I -36	川那辺 三郎 中島 皇 安瀬 明弘 秋田 俊明 山本 俊明	徳山試験地における1991年19号台風による林木の 被害について(1) ーヒノキ人工林における被害状況ー	京大演集	25, 100-107
1994. 3	I -37	安藤 信 上田 晋之助 金子 隆之 神垣 秀樹 中井	簡易雨水分取器による初期降雨のpH・EC測定例 一分取器使用上の問題点を中心に一 ・・・・・・G313、H534、I117と同じ	森林地域におけ る地球環境モニ タリング 第1回研究会	81-86
1994. 3	I -38	中井 勇 秋田 豊 北川 新太郎 山本 俊明	徳山試験地に植栽されているアカ・クロマツ数系 統のマツ枯れ被害について	京大演集	26, 20-29
1994. 3	I -39	北川 新太郎 中井 勇 秋田 豊 山本 俊明	負圧差地下自動潅水によるヒノキのさし木実験 (予報)	京大演集	26, 101-108
1994. 3	I -40	上田 晋之助 安藤 信	徳山試験地における壮齢ヒノキ人工林の土壌	京大演集	26, 120-128
1994. 3	I -41	山本 俊明 湯浅 輝和 北川 新太郎 秋田 豊	徳山試験地におけるヒノキ間伐材搬出作業の功程 と作業者の労働強度	京大演集	26 , 184–196
1994. 3	I -42	安藤 信 上田 晋之助 北川 新太郎 羽谷 京告 松場 京子	京都市、徳山市、和歌山県白浜町、清水町の酸性 雨 -1993年梅雨期の初期降雨のpH、EC測定例- ・・・・・・・E73, G316, J118と同じ	日林関西支論	3, 99-102
L		<u> </u>			

発行年月	論文 番号	執筆者名		文	名	誌	名	巻 号 頁
1994. 9	I -43	川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	京都大学演習林におり 考え方と体制 ・・・・・D482, E75, F13			森林地域 る地球環 タリン	境モニ	11-18
1994. 10	I -44	川那辺 三郎 山中 典和 安藤 信 金子 隆之	林縁の光環境と下層 - 2, 3の異なった。	林分の比較一	4, E76と同じ	日林	論	105, 435-436
1995. 3	I −45	中井 勇 北川 新太郎 秋田 豊 中根 勇雄 柴田 昌三	徳山試験地に植栽さ 害の経過と分布様式			京大復	集	28, 1-9
1995. 3	I -46	中井 邦	徳山試験地におけるi -1993年度の調査結			 京大海 	集	28 , 18-27
1995. 3	I -47	安藤 信 酒井 徹朗 山﨑 理正 中井 勇 川那辺 三郎	北海道演習林と徳山 雨、樹幹流 -1994年度の測定結	果から一	林外雨、林内 ・・・F140と同じ	森林に 機能域 成平研 (研研 者 分担)	いての 対研究 年度科 果報告 研究A	99-110
1995. 3	I -48	川那辺 三郎 山中 典和 安藤 信 金子 隆之	 林縁の構造と光環境 一人工林と天然林の	数林分の比較-		平成6年 研究成果 「林禄復 造成に関 礎的研	報告書 層林の する基	3-32
1995. 4	I -49	安藤 信井倉 洋二佐藤 冬樹	全国の森林地域での 一酸性降下物アンケ ・・・・・D498, E79, F1	ート結果より-		酸性雨等 境モニタ 第3回研 告記	リング 究会報	27-33
1995. 8	I -50	Tadashi NAKASHIMA Saburo KAWANABE	Damage to the Fore Japan Caused by Ty			Proc.xx World Cor		195-207
1996. 3	I -51	川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	京都大学演習林にお 考え方と体制 一森林地域における グ体制の確立 — ・・・・・D511, E84, F1	黎 性雨等地球環	境モニタリン	平成5-7年 試験研究 研究后 報告	究(A) 大果	167-174
1996. 3	I -52	安藤 山崎 理正 中西 麻美 金子 隆之 酒井 徹朗 川那辺 三郎	森林地域における降 地域特性 - 京都大学演習林に - ・・・・・・D512, E85, F1	おける林外雨・	観測結果から	平成5-7年 試験研究 研究病 報告	究(A) 戈果	181-202

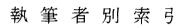
発行年月	論文 番号	執筆者名	論	文	名	誌	名	巻 号	頁
1996. 3	1 −53	安藤 信	京都市域における酢移機構に関する研究	 竣性降下物の拡 究	散と都市林の遷	平成5-7年度科研 1-65 試験研究(C) 研究成果			
			•••••D513, E 86, F	7149, G335, H5	71, J129と同じ	報告書			
1997. 2	I -54	山本 俊明 ·	森林作業における化		度 529, E88と同じ	京大演组	集	30, 1-	9
1997. 4	I -55	中西 麻美 山﨑 理正 安藤 信 川那辺 三郎	京都大学演習林徳山 測結果	山試験地におけ	る降水試料の観	森林地域に る地球環境 タリン: 第4回研究	モニ グ	45-51	l
1997. 5	I -56	Takuya AIKAWA Noritoshi MAEHARA Kazuyoshi FUTAI Katsumi TOGASHI	A simple method f alternatus (Colec Bursaphelenchus x Aphelenchoididae)	optera: Ceramb x <i>ylophilus</i> (N	ycidae) with	Appl. Er Zool.	nt.	32, 341-	346
1997. 12	I57	川那辺 三郎 安藤 信	樹下植栽されたヒノ ー上木の伐採による			日林論	ì	108, 259-	-260



発行年月	論文 番号	執 筆	者 名	論	文	名	誌	名	巻 号	頁
1988. 7	J-98	上中	幸治	分担アカシア(属)			小学 園芸植物		1, 30~	-36
1988. 8	J -99	大畠	誠一	日本列島における木		∂布と温度環境 ・・・・・D362と同じ	日生創	人会誌	38(2), 9	9-110
1988. 12	J -100	古野 中井	東洲勇	外国産マツ属の害虫 第9報 マツモグリ 体湾曲	「カイガラムミ		京大	演報	60 , 18	-32
1989. 7	J -101	上中	幸治	分担ユーカリノキ	(属)(写真)		小学 園芸植物		4 , 24	13
1989. 12	J -102	上中 羽谷	誠一 幸治 啓造 光子	せき悪地に造成した 施肥後の成長促進過		巴効果 (Ⅱ)	京大	演報	61, 60	-70
1989. 12	J -103	上中	幸治	 分担ユーカリノキ 	(属)		小質	学館 物大辞典	5, 164~	~167
1989. 12	J ~104	上中	幸治	 分担ロドレイア(原	禹)		小学 園芸植物	学館 勿大辞典	5, 636↑	~637
1990. 8	J -105	大畠	誠一	日本列島におけるオ (II) 生活型と種	重数分布	分布と温度環境 ・・・・・D395と同じ	日生館	焦会誌	40(2),	71-84
1992. 3	J -106	中井 上中	東洲 勇 幸治 啓造	上賀茂試験地及び自 ダラカミキリ成虫の	り大きさ		京大	演集	23, 40	46
					•	······H513と同じ				
1992. 4	J -107	上中	幸治	アカシア(分担)				科四季花 多一夏	1, 13 ⁻	-15
1992. 4	J -108	上中	幸治	ブラシノキ(分担)				科四季花 多一夏	1, 73-	-75
1992. 7	J -109	上中	幸冶	ユーカリ(分担)				科四季花 - 冬周年	2, 91-	-93
1992. 7	J -110	上中	幸治	バンクシア(分担)				科四季花 -冬周年	2 , 128-	-130
1992. 12	J-111	大畠	誠一	マツ属の葉の寿命		·····H523と同じ	京大	演報	64 , 15	-26
1993. 3	J -112	中井 上中	東洲男治路造	上賀茂および白浜記 ツ枯れ被害 - マツ属のマツノサ	げイセンチュ!		京大	演集	25 , 20	⊢34

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌名	巻 号 頁
1993. 3	J -113	安藤 信 上中 幸治 羽谷 啓造 上中 光子	平成2年に白浜付近に上陸した台風によるアカシ ア属、ユーカリ属の被害	京大演集	25, 92-99
1994. 3	J -114	上中 幸治 上中 光子	スラッシュマツ壮齢林におけるリターフォール 量 の季節変化について	演 研	1,53∼56
1994. 3	J-115	上中 幸治 上中 光子	テーダマツ壮齢林におけるリターフォール量の季 節変化について	演 研	1,57~60
1994. 3	J -116	羽谷 啓造	大阪営林局産地別スギの植栽地による成長のちが い	演 研	1,61~64
1994. 3	J -117	安藤 信 上田 晋之助 金子 隆之 神垣 秀樹 中井 勇 川那辺 三郎	簡易雨水分取器による初期降雨のpH・EC測定例 一分取器使用上の問題点を中心に一 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	森林地域におけ る地球環境モニ タリング 第1回研究会	81-86
1994.3	J-118	安藤 信 上田 晋之助 北川 新太郎 羽谷 啓造 松場 京子	京都市、徳山市、和歌山県白浜町、清水町の酸性 雨 一1993年梅雨期の初期降雨のpH、EC測定例ー ・・・・・・・E73, G316, I42と同じ	日林関西支論	3, 99-102
1994. 9	J -119	 川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	京都大学演習林における森林環境モニタリングの考え方と体制	森林地域におけ る地球環境モニ タリング 第2回研究会	11-18
1994. 11	J -120	古野 東洲 上中 幸治 羽谷 啓造		京大演報	66, 1-15
1995. 3	J -121	羽谷 啓造	 白浜試験地における樹木フェノロジー調査につい て	演研	2, 56~59
1995. 4	J −122	安藤 信 井倉 洋二 佐藤 冬樹	全国の森林地域での酸性降下物の状況 一酸性降下物アンケート結果より一	酸性雨等地球環 境モニタリング 第3回研究会報 告書	27-33
1996. 3	J -123	 上中 幸治 羽谷 啓造 上中 光子	・・・・・・D493, E79, F141, G328, H552, I49と同じ 白浜試験地のカミキリムシ目録	京大演集	29, 1-6
1996. 3	J -124	上中 幸治 羽谷 啓造 上中 光子 安藤 信	京都大学白浜試験地植栽のアカシア類の生育状況(続報)	京大演集	29, 52-68
1996. 3	J -125	北川 新太郎 羽谷 啓造 安藤 信	環境モニタリングにおける林外雨採取方法の比較 検討	京大演集	29, 84-94
L	<u></u>	川那辺 三郎		<u></u>	<u> </u>

発行年月	論文 番号	執筆者名	論	文	名	誌	名	巻 号	頁
1996. 3	J -126	上中 幸治 羽谷 啓造 上中 光子	ユーカリ萌芽枝の発	&生状況につい	7	演	研	3, 42~	45
1996. 3	J -127	川那辺 三郎 安藤 信 金子 隆之	京都大学演習林にお 考え方と体制 一森林地域における グ体制の確立- ・・・・・D511, E84,	酸性雨等地球	環境モニタリン	平成5-74 試験研 研究 報告	究(A)	167-17	74
1996. 3	J -128	安藤 山崎 理正 中西 麻美 金子 徹明 川那辺 三郎	森林地域における隆 地域特性 一京都大学演習林に 一	こおける林外雨	・観測結果から	試験研 研究	宇度科研 F究(A) 成果 宇書	181-20	02
1996. 3	J -129	安藤信	京都市域における配移機構に関する研究	Č		試験研 研究	年度科研 F究(C) 成果 告書	1-65	
			·····D513, E86,	F149, G335, H	571, I53と同じ				
1997. 2	J -130	上中 幸治 羽谷 啓造 上中 光子 安藤 信	京都大学白浜試験地	地植栽のユーカ	リ類の生育状況	京大	演集	30, 108-	126
1997. 3	J-131	上羽中中的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的	京都大学白浜試験均	也に植栽した、	サクラの生育状	演	研	4, 37-4	10



```
I. P. G. Ardhana · · · · · · H456
     拓也 · · · · · · · · 156
相川
青木
       敦······ D363, 388, 389, 405, 460, 461
赤井
      龍男 · · · · · · · · · F118, H474, 480, 509, H495
赤尾
      d 一 ······ D505
秋田
       豊······ I32, 34, 35, 36, 38, 39, 41, 45, 46
浅野
      善和 ······ E72,83
演習林管理
            .... D397
研究グループ
芦生演習林
             .... D391
演研グループ
実験施業林
             .... D530
研究グループ
      順一 ······ D373, G293 (D404)
阿部
       永 ······ D459, 464
嵐
      康宣 ····· D456
安藤
        信······ D361, 366, 379, 390, 399, 415, 420, 421, 446, 462, 467, 475, 477, I43 (D482, E75,
                     F139, G321, H542, J119, ), I44 (D484, E76), G327 (D496, H549), I48 (E77, D497),
                     149 (D498, E79, F141, G328, J122, H552), I47(F140), D500, I51(D511, E84, F14
                     7, G333, H569, J127), E71, G294, 295, I37(G313, H534, J117), G329(H557), J12
                     6 (G332), G339, H527, H550, I36, 40, 46, 55, 57, J113, 125, 130, I52(D512, E85,
                     F148, G334, H570, J128), I42(E73, G316, J118), A5, 6, 7, D503, G284, I53 (D513,
                     E86, F149, G335, H571, J129)
井倉
      洋二 ······ I49, (D498, E79, F141, G328, H552, J122)
池際
      博行 ······ D528,535
石井
      琢哉 ······ D437
石井
        徹 ····· D471
石川
      知明 ······ D381, E45, 61, 62, 63, 64
石原
      寬一 ······ F117, 118, 124, 129
石丸
        優 ······ D363, 388, 389, 403, 405, 460, 461, 465
市野
      隆雄 ······ D394
市橋
      秀幸 ······ G292
井坪
      豊明 ······ D374, 396, 406
伊藤
      太一 ······ F127, 132
井上
      民二 ······ D384, 394, 424, G290, 292, D386
猪股
      書恵 ······· G299, 302
今井
      英治郎 ····· D390, 451
今井
      英行 ······ D378, 416
今村
      祐嗣 ······· D393, 411, 413, 490
岩井
      吉彌 ······ D505
岩川
        治······ E69 (D470, F136)
岩崎
      昌一 ······· H481, 506
岩坪
      五郎 ······ D398, 419, E44(F120), G322, 330, H491, 525
上田
      晋之助 ······ D467, E71, I42 (E73, G316, J118), I37 (G313, H534, J117), H474, 499, I40
上中
      幸治 ····· J106 (H513), J112 (H526), J102, 113, 114, 115, 120, 123, 124, 125, 130, 131, J9
                     8, 101, 103, 104, 107, 108, 109, 110
上中
      光子 ······ J102, 113, 114, 115, 123, 124, 125, 130, 131
```

上西

謙次 ······ E42, 46, 52, 57, 58, 65, 67, 70

```
上西
     久哉 ······ D407, 408
上西
     幸雄 ······ E42, 47, 53
丑丸
     靖史 ····· D383
碓氷
     宏明 · · · · · · D411
     太郎 ······ D504, 514, 515, 517, 525, 532, 539, 542, 818
内田
     正芳 ······· G304(D431), G311(D448), G315(D473), G324(D491), G331(D506), D524, 538
梅林
Xieyao. Ma · · · · · · · · D509
H. Hulusi Acar · · · · · D540
大窪
       勝······ F118, 121, 124, 128, 129, 130, 131, 132, 137, 144
大嶋
     有子 ······ D398, 427, 453, 466
太田
     章介 ······· H539, 541
     英利 ····· D374
太田
大谷
     雄一 ······ E74
大塚
     公雄 ······· H560, 583, 585
     信人 ····· D437, 517
大手
     次郎 ······ H471
大西
大畠
     誠一 ······ D400, 433, 438, 449, 451, 452, 474, 476, H468, 490, 494, 558, 562, 565, J102, J9
                    9 (D362), J105 (D395), J111 (H523), D544, 553, 556, 563
大牧
     治夫 ······ D407, 408, 415, 430, 462
大村
     純子 ······ D423
岡崎
岡田
     直紀 ······ D363, 388, 389, 460, 461, 465
尾形
     善之 ······ G336
岡部
     宏秋 ······ D374, 459
岡村
     圭造 ······ G293(D404)
岡本
     憲和 ······ H458, 480, 484
小川
       享······ D396, 445
Atsuo OHGIKU · · · · · · H469
奥村
     正悟 ······ D368, 383, 444, 455, 456, 471, 501, 519, 520, 528, 535, 537, D454
鬼石
     長作 ······ D500
角谷
     岳彦 ······ D394, G290, 292
柏川
     陽子 ····· G318
糟谷
     信彦 ······ H525
片岡
       厚 ····· H516
片山
     幸士 ······ D363, 388, 389, 403, 405, 460, 461, 465, H568, 572
加藤
       篤 ······· H491, 508
     影生 ······ H462
加藤
加藤
       真 ······ D384, 394, 424, G290, 292
金井
     金子
     隆之 ······ D436, I43 (D482, E75, F139, G321, H542, J119), I44 (D484, E76), G327 (D496, H5
                    49), I48 (D497, E77) I51 (D511, E84, F147, G333, H569, J127), I52 (D512, E85, F
                    148, G334, H570, J128), F142, I37 (G313, H534, J117) G329 (H557), H527, 528, 5
                    29, 550, 561, 576, 577
金子
     信博 ······ D365
神垣
     秀樹 · · · · · · · · · · D493, G327 (D496, H549), I37 (G313, H534, J117)
上賀茂試験地マツ
属研究グループ
               · · · H470, 485, 498, 514
(代表 古野 東洲)
```

```
河合
     川瀬
     博隆 ······ D364.378
川那辺
       三郎 ····· D361, 366, 379, 390, 399, 407, 408, 414, 415, 418, 420, 421, 430, 458, 462, 466,
                    475, 477, I43(D482, E75, F139, G321, H542, J119), I44(D484, E763), G327(D49
                    6, H549), I48(D497, E77), D500, I51(D511, E84, F147, G333, H569, J127), I52
                    (D512, E85, F148, G334, H570, J128), D527, I47 (F140), F142, G294, 295, I37 (G
                    313, H534, J117), G329 (H557), H529, 550, 558, 561, I36, 46, 50, 55, 57, J126 (G
                    332)
川淵
      明美 ····· F142
川村
       誠 ······ D380, 409, F119, 122, 125, 134, 137
川元
      スミレ · · · · · · D368
神崹
     康一 ······ D377, 400, 401, 409, 422, 436, 443, 467, E49, 50, 61, 62, 63, 64, 81, E87, 90, H57
                    4
神田
     信行 ····· D396
岸田
     多代 ······ H568, 572
岸本
     洋士 ······ G327 (D496, H549), E68
木田
      政彦 ······ F118, 121, 124, 130
北尾
     邦伸 ······ I32
北川
     新太郎 ・・・・・・・ D410, G327(D496, H549), I42(E73, G316, J118), J126(G332), I38, 39, 41, 45, 4
喜多山 繁 ····· D535
     庄治 ······ F135
木村
久後
     地平 ······ D378
久馬
      一剛 ······ D417, 425, 439, 440, 441, 442
国友
     淳子 ······· D521, 522
     順平 ······ D379
窪田
熊谷
       元 ······ D480
倉木
      良人 ····· H474
黒岩
      真弓 ······ D519
黒田
      真人 ····· D510
黄
      國雄 · · · · · · · D444
合田
      好廣 ······ F129, 131
ゴードン M.
             ..... D508, 516
バーグハルト
     哲夫 ····· D373, H471
越島
小島
     永裕······· D403,405
小杉
     賢一朗 ····· D486, 504, 514, 515, 517, 518, 525, 532, 539, 542
小杉
     緑子 ······ G320, 325, 338, G323
小橋
      澄治 ······ D380, 400, 468, 504, G297, 320, 325, 338
小林
     秀司 ······ D374
Masahiro KON · · · · · · H482
紺野
        絡 ······ E42, 46, 52, 58, H576, 577
斉藤
      幸恵 ······ H533
齋藤
      秀樹 ······ D364, 372, 375, 378, 396, 406, 416, 445, 521, 522, H486
佐伯
        浩······· D382, 402, 428, 429, 434, 457, 478, 479, 533, 534, G288, 289, 298, 299, 300, 301,
```

302, 303, 306, 307, 309, 312, 317 (H538), 318, H503, 516, 533, 539, 541

酒井 徹朗 ······· D380, 400, 432, 435, 436, 446, 450, 475, E80(D502, F143), I52(D512, E85, F148, G334, H570, J128), D526, E49, 50, 56, 61, 62, 63, 64, 68, F119, 122, 125, 134, I4 7 (F140), F142, 144, 145, E55, 59, 78, F146 慎二朗 ······ E42, 47, 53, 60, 65, 67, 68, 70, 72, 83 境 宗昭 ······ G306 坂田 相良 直彦 · · · · · · · · D374, 459, 464, 499, D489 寄元 道徳 ······ F133, 135, 137, H456, 475, 491, 493, 524, 532, 543, F138, 150, 151 (H580) 桜井 誠 · · · · · · · · · D412, 463, 480, 481 Mitsuhiro D385 SASAKAWA 佐々木 重樹 · · · · · · E81, 87, 90 昌宏 ······ D494 笹田 佐道 健 ······ H460, 461, 481, 506, 510 佐藤 一郎 ······ D486 佐藤 修一 ······ F124, 127, 132, 133, 144 佐藤 隆史 ····· D413 佐藤 冬樹 ······ I49 (D498, E79, F141, G328, H552, J122) 佐藤 充則 ······ D363 佐野 書恵 ······ G300, 301 澤田 豊 ······ D528, 535 芝 正己 ······ E61,62,63,64 柴田 昌三 ······ *G296*, *297*, 320, 325, H579, 584, I45, 46, **G286**, **305**, **308** 柴田 正善······· D452, 476, F121, 123, 128, 130, 131, 137 泰征 · · · · · · D449, 452 柴田 周 向陽 ······ E81 Jae YunRyu · · · · · · D413 徐 永吉 ······ G289 白木川 晋介 ······ G319(H540) 哲二 ······ D420, F145, I32 菅原 杉森 正敏 ······ H460, 461 杉山 淳司 ······ G288 健二 ······ *G298*, *303* 鈴木 鈴木 利枝 ······ D520 鈴木 保志 ······ D377, 401, 422, 436, 450, E61, 62, 63, 64, H574, H567 スレイマン D490 ユスフ 旨象 ······ D411, 413, 490 高橋 高部 圭司 ······ G299, 300, 301, 302, 307, 309, 318, H575 高谷 加寿子 ····· D527 高柳 敦 ······ D430, 458, 477, E54, 57, 65, 68, 89, F121, 123, 127, 128, 131, 134 滝田 宏明 ······ H510 滝本 義彦 ······ D381, E69 (D470, F136), E45, 61, 62, 63, 64, 69, F136 竹内 典之 ······ D443, 523, E42, 45, 46, 47, 52, 53, 54, 57, 58, 60, 65, 66, 67, 68, 71, F119, 122, 1 25, 134 竹口 嘉太郎 ······ D422 竹岡 政治 ······ D364, 372, 375, 378, 396, 406, 416, H486 武田 博清 ······ D365, 427, 453, 456, H475, 491, 493, 508, 519, 524, 525, 532, 543, 545, 566, 581,

H454, 455, 463, 551, 554, 555, 559

```
ダナ レイン ・・・・・・ D516
Akio TANAKA · · · · · · · · H469
田中
     壮一 ······ D407, 408, 462, G339
田中
     弘之 ······· G285, (H457), G509, 548, 576, 577
田中
     良明 ······ D377
谷口
     直文 ······ E42, 46, F128, 131, 132, 137, 144
     重信 · · · · · D398
玉井
       放 ······ H558
張
计
     明子 ······ D419
堤
     利夫 ······· E44(F120), H456
角田
     邦夫 ······ D411, 412, 463, 480, 481
出来
     俊彦 ······ D376(H478), D377
     -E ····· 156
富樫
徳地
     直子 ······ D419
[[]
     通久 ····· D536
豊田
     宮代子 ····· D368
中井
       勇 ······ D447, I47 (F140), I37 (G313, H534, J117), G319 (H540), H458, 462, I31 (H467, J
                    100), H477, 480, 483, 484, 489, 490, 497, 502, 504, 505, 507, 512, J106 (H513),
                    H517, 521, J112 (H526), H527, 528, 535, 536, 540, 562, 565, I34, 35, 38, 39, 45,
                    46, H459, 487, 488, 501, 515
中江
       訓 ······ D369, 387
     裕介 ······ H564
中尾
中口
       務 ····· D378
中島
       仁 ······ G307, 309
中島
       皇 ······· D410, 433, 438, 451, 468, 474, 476, 487, 493, 494, 509, 531, I36, 50, D541
中西
     麻美 ······ I52(D512, E85, F148, G334, H570, J128), I55
中根
     勇雄 ····· D399, 407, 408, 421, 447, 462, H504, 521, 528, 535, 536, I45, 46
永益
     英敏 ······· G304(D431), G311(D448), G315(D473), G324(D491), D492, G331(D506), G337
                    (D524), D538
難波
     誠司 ······ D455
南部
       桂 ······ D425, 439, 442
     祐次郎 · · · · · D505
錦見
西村
     和雄 · · · · · · · G330
二村
     一男 ······ D494, 531, D370, F116, G310, 314, H496, 511, I33
Hideharu NUMATA · · · · H482
沼田
     邦彦 ······ E61, 62, 63, 64, 81, 90
根本
     弘樹 ······ D528
野口
     昌巳 ······ D368, 383, 392, 444, 455, 456, 471, 501
野渕
       正 ······ D363, 388, 389, 460, 461, 465, G306, 312, 336, H503
登尾
     久嗣 ······ D379, 418, 430, 449, 493, 500
野村 一夫 · · · · · · · D411
長谷川 秀三 ······ H584
長谷川 孝 …… E60, 67, 68, 70, 72, I32
長谷川
       尚史 ······ D443, E80 (D502, F143), D526, E83, 89, F142, D426
長谷川
       元洋 ······ H519, 545, 566, H582
花岡
       花山
     秀文 ······ G296, 297
羽谷
     啓造 ······ I42(E73, G316, J118), J126(G332), J106(H513), J112(H526), J102, J113, 120,
```

```
J116, 121
原田
       浩 ····· G288
Masahiro HIZUME · · · · H469
飛田
     Toshitaka HIDAKA · · · H482
平井
     岳志 ······· H576, 577
平井
     英明 ······· D417, 439, 441, 442
平尾
     正三 · · · · · · · D411
枚田
     邦宏 ······· D433, 452, 474, 476, 523, F142, D483, 485, 495
広瀬
       顕 ····· E44(F120)
更田
     哲也 ····· D456
福井
     充枝 ······ G293(D404)
福重
     博正 ······· H466, 483
福嶌
     義宏 ······ D380, 400, 435, 437, 438, 468, 469, 487, 509
藤井
     弘明 ······ D449
藤井
     義久 ······ D392, 393, 456, 501, 519, 520, 528, 535, 537
      卓生 ····· G312
藤沢
藤田
        稔 ······ D382, 402, 428, 429, 434, 457, 478, 479, 533, 534, G289, 298, 303, G317(H538),
                    G318, 336, H516, 533, 539, 541, 575
     純也 ······ E58,60
藤本
藤本
      博次 ······· H576, 577
二井
     一禎 ······ G319(H540), H466, 497, 502, 512, 517, 535, I56, H476
舟川
     晋也 ······ D417, 425, 439, 440, 441, 442
古谷
      士郎 ······ D376 (H478), D377, 432
古野
      東洲 ······ E43(H464), E48(H472), H458, 462, I31(H467, J100), H474, 477, 483. 484, 489,
                    497, 499, 504, 505, 507, 512, J106(H513), H517, 520, J112(H526), H528, 535, 5
                    48, 578, J120, E51 (H479), G326 (H546), H465, 492, 518, 522, 530, 531, 537, 547
      浩望 ······ F118, 127, 132
古本
     知之 · · · · · · D428
前川
前原
     紀敏 ····· I56
真柄
     謙吾 · · · · · · · D373
牧瀬
     明弘 · · · · · · · · · I34, 35, 36
松下
      幸司 ······ F121, 122, 123, 124, 127, 128, 129, 130, 131, 134
松場
     京子 ······ F46, 47, 52, 53, 57, 58, 60, 67, 68, 72, I42 (E73, G316, J118), E83
松場
     輝信 ······· E65, 70, 72, 83
松前
     智之 · · · · · · · D478
松本
       淳 ····· D466
真鍋
     逸平 ······ E54, 57, G285(H457), G294, 295, H474, F126, G287, 291, H473
       宏 ······· H579, D367
丸山
水山
      高久 ······ D486, 504, 514, 515, 517, 518, 525, 532, 539, 542
光枝
      和夫 ······ E58, 60, 67, 68, 74, H562, 576, 577, 578
      和也 ······ D403, 405, 490
湊
三宅
        徹 ····· D401
     裕之 ······ D540
宮崎
宮下
     佐紀子 · · · · · · D469
宮本
     卓郎 ······ D382, 429
村瀬
```

哲 ······ D508, 516, 536, D371

森

森本 淳子 ······· *H579*, *581*, *584*, H573 安田 佐知子 ······ D492 山内 隆之 ······ G327 (D496, H549), F117, 118, 121, 123, 128, 129, 130, 131, 132, 137, H548, 576 577, 578 山﨑 理正 ······· I52(D512, E85, F148, G334, H570, J128), I47(F140), G329(H557), J126(G332) 山下 俊二 ······ E45 洋 ······ D363 山下 山田 幸三 ······ E42, 46, 52, 58, 65, 70, 83 容三 ······ F118, 119, 121, 124, 128, 129 山田 山手 規裕 ······ E89 山中 典和 ······ D398, 407, 408, 414, 418, 427, 430, G304(D431), D433, G311(D448), D449, 458, 466, G315(D473), D474, 476, 477, I44(D484, E76), G324(D491), I48(D497, E7 7), G331(D506), G337(D524), D527, 531, 538, H550, D472, 488, 507, 543 山本 乗 ······ D501 山本 修平 ······ E74 山本 譲 ····· I34 山本 俊明 ······ D381, E69(D470, F136), E45, 61, 62, 63, 64, 87, 90, G339, I34, 36, 38, 39, 41, I5 4 (D529, E88) 湯浅 輝和 …… [41 楊 筱琴 ······ E49, 50, 56 横畑 泰志 ······ D499 吉川 和宏 · · · · · · · · D417 吉田 博宣 ······ H564 吉田 義和 ······ E42, 46, 47, 52, 53 吉永 新 ······ D434, 457, 479, 533, 534 真弓 ······ D537 吉實 吉村 健次郎 ······ F117 吉村 哲彦 ······ D540, E81, 87, 89, 90 米田 米林 甲陽 ······ D440 和歌山演習林 広葉樹研究 E82 グループ 和田 茂彦 ······ D380, 409, 446, 475, E66, F119, 122, 125, 134 隆司 ······ H471 渡辺 渡辺 弘之 ······ E43 (H464), E48 (H472), E51 (H479), H520 渡辺 政俊 ······ H458, 468, 480, 484, 494, H500

渡辺

康弘 ······ F118, 127, 132, 133

演習林報告目録

第	60	号	1988
			カモシカ・シカの保護管理論に関する一試論
			- 防護柵の効果と機能- (1~17)
			外国産マツ属の虫害に関する研究
			第9報マツモグリカイガラムシの寄生による樹体湾曲(18~32)
			森林の微地形と土壌堆積腐植の様式
			1. 斜面地形の尾根部と谷部における土壌堆積腐植の様式(33~45)
			武田博清・金子信博
			リターフォールによる金属元素の林地への還元 (46~52)
			マツ属における落葉季節と落葉型の変遷
			1. 年一回伸長型のマツ類における季節的落葉型式とそれらの獲得(53~66)
			大畠誠一・渡辺政俊
			冷温帯下部天然生林の更新技術 V
			ースギ天然生林の林分構造と現存量- (67~76)川那辺三郎・安藤 信
			クロマツ人工林に天然生ヒノキ,アカマツ,広葉樹の階層混交した複層林の構造
			(77~90)赤井龍男・吉村健次郎・古野東洲・上田晋之助
			森林の動態に関する研究(I)
			-北海道演習林の天然林について-(91~110)
			和田茂彦・竹内典之・川村 誠・酒井徹朗・山田容三
			育林生産の技術的特質と労働の位相(111~125)藤原三夫
			森林計画に関する研究
			ーファジィ理論の応用について(126~140)
			国産並材製材品の生産構造に関する一考察(141~148)岩井吉彌
			山林所得税に関する研究(149~161)金 義庚・岩井吉彌
			山林流出水の水質についての広域的考察(1)(162~173)
			広瀬 顕・岩坪五郎・堤 利夫
			桐生試験地の緩斜面における土壌水分と地下水の変動(174~189)
			ヒノキの樹液流速と吸水量の関係(190~197)小南裕志・鈴木雅一
			急勾配林道における路面浸食の実態について(198~207)
			出来俊彦・古谷士郎・鈴木保志・神﨑康一
			枝打ち機械の作業功程について (4)
			-複数の機械による枝打ち時の作業功程と作業者の生理負担について- (208~218)
			山本俊明・瀧本義彦・竹内典之・山下俊二・石川知明
			中国製チェーンソーの特性について(219~231)瀧本義彦・黄 箭波
			エキスパートシステムによる林道開設工事における施工機械の選択(232~238)
			樹木葉の色彩学的特性に関する研究(I)
			- 黄色の季節変化のパターン- (239~249)

------柴田昌三·吉田博宣 学校施設・緑地の公園的利用に関する研究 -アーバン・オープンスペースのオープン性について-(260~268) 連続木口切片による広葉樹繊維形態の立体的解析 (269~275) 木材の周期構造解析 I 光学的フーリェ変換法による試み-(276~284) 木材中のAE波の伝搬特性 (299~309) 加酢分解によるマンノオリゴ糖の調整(319~329) -----東 順一・阪中 誠・長 鳴・岡村圭造 第 61 号-------1989 ホンシュウジカ・ニホンカモシカに食害されたスギ若齢木の生育について (1~15) ------古野東洲・渡辺弘之 ヒノキ植栽地におけるノウサギによる被害判定と被害量推定(16~24) -----渡辺弘之・古野東洲・柴田叡弌 芦生演習林の気象観測資料の解析(1) -事務所構内と長治谷の観測所の比較解析を中心に-(25~45) ------安藤 信·登尾久嗣·窪田順平·川那辺三郎 スギとヒノキ人工林における土壌呼吸の季節変化(46~59) ------下野竜志・武田博清・岩坪五郎・堤 利夫 せき悪地に造成したスギ林の施肥効果 (Ⅱ) 施肥後の成長促進過程 (60~70) ------大畠誠一・上中幸司・羽谷敬造・上中光子 階層混交したスギ不成績人工林の構造と取り扱い方について(71~84) -----赤井龍男・古野東洲・真鍋逸平・上田晋之助 京都市近郊における天然生ヒノキ・アカマツ混交林の林分構造と 風致施業 (続報) (95~109) ------赤井龍男・岡本憲和・渡辺政俊・中井 勇 芦生演習林の地形・植生情報のデータベース化(110~115) -----福嶌義宏・小橋澄治・川村 誠・酒井徹朗・和田茂彦 森林の動態に関する研究(Ⅱ)-北海道演習林の天然林について-(116~129) -----和田茂彦・竹内典之・川村 誠・酒井徹朗・松下幸司 最適伐期齢理論の課題と展望(130~149) ------------------赤尾健一・有木純善

植栽された小型タケ・ササ類の生育に施肥が及ぼす影響(250~259)

	- 兵庫県の森林組合を事例にして- (150~164) 枚田邦宏・川村 誠・有木純善
	日本の住宅産業と木材の使用(165~179)岩井吉彌
	木材価格に関する研究
	- 景気動向指数による分析- (180~195)松下幸司
	作業日程計画に関する研究(196~204)酒井徹朗・楊 筱琴・神﨑康一
	急勾配林道における路面浸食の実態について (Ⅱ)
	-急勾配幹線道の維持管理計画について- (205~216)
	出来俊彦・神﨑康一・古谷士郎・田中良明・鈴木保志
	吉野地域のヘリコプター集材について (217~227)
	林業機械作業における作業者の生理負担に関する研究(3)
	- 下刈作業について- (228~235)山本俊明・瀧本義彦・石川知明
	アメリカ合衆国における林業と環境保全運動(1)
	ービルトモアをめぐる人々-(236~246)伊藤太一
	箕面公園の設立 (247~260)丸山 宏
	児童公園の一部改変による利用行動の変化に関する研究 (261~275)
	モレイ反応と顕微分光測光法によるリグニンの多様性の検討(276~284)
	顕微分光測光法によるスギ心材形成過程の観察(285~291)
	宮本卓郎・藤田 稔・佐伯 浩
	木材の光沢異方性および細胞内こう面からの反射について (292~300)
	加藤弘之・増田 稔
	木材の表面加工性状と光沢感の関係(301~309)
	木材の吸・脱湿過程のコンピュータ・シミュレーション (310~318)佐道 健
	木材の乾燥過程で発生するAEについての二三の考察(続)(319~328)
	帯鋸の振動特性に関する一考察
	-振動モードと振幅- (329~337)藤井義久・松下隆一・野口昌巳
	カードランの加酢分解によるラミナリオリゴマーの調整 (338~349)
	東 順一・今村剛士・岡村圭造
第 62 号	1990
	リキダマツの生育におよぼす摘葉の影響 (1~14)古野東洲
	芦生演習林の天然林における渓畔林優占高木種
	ートチノキ,サワグルミーに関する分布特性の種間比較(15~27)
	大嶋有子・山中典和・玉井重信・岩坪五郎
	天然生アカマツ・ヒノキ林における下層樹木のサイズ構造 (28~35)

森林組合経営展開の地域性

マツ属における落葉季節と落葉型の変遷 スギ,ヒノキ人工林における土壌の窒素無機化量の季節変化(44~54) -----村上雅志・武田博清・岩坪五郎 ウツクシマツ(Pinus densiflora f. umbraculifera)の更新と保育に関する研究 - 天然生稚樹の消長と下層植生- (55~64) ------川那辺三郎 小雪地帯における階層混交した不成績人工林の構造と取り扱い方について (65~79) -----赤井龍男・古野東洲・真鍋逸平・上田晋之助 芦生演習林人工林調査 Ⅱ ーヒノキ人工林における調査地設定時の林況と5年後の成長ー(80~95) -----安藤 信・中根勇雄・川那辺三郎 森林の動態に関する研究(Ⅲ) - 北海道演習林の天然林について- (96~107) -----和田茂彦・竹内典之・川村 誠・酒井徹朗 ビルマにおけるタウンヤ式造林法について 決定論的最適伐期齢に関する諸考察(122~137) ------赤尾健一・岩井吉彌 間伐生産の組織化と森林組合経営の展望に関する研究 - 三重県宮川村森林組合を事例として- (138~154) ················ 枚田邦宏・藤原三夫 南洋材需給構造の変化と南洋材消費産業の対応 (155~167) -------- 岡野竜馬・岩井吉彌 インドネシア・ジャワ島のチーク生産林管理のためのデータベースの構築 (168~184) ------ザイヌデイン.ファナニ・小橋澄治・三輪賢志 芦生演習林における森林情報のデータベース化とその利用(185~196) -----福嶌義宏・酒井徹朗・大畠誠一・小橋澄治・神﨑康一 急傾斜地作業路網の評価指数について(208~214)------神﨑康一・三宅 徹 林業用パソコンプログラム(I) ステレオ写真プロッターの林道路線選定支援システムへの利用 (221~228) 林道開設設計における弾性波探査の適用について(229~238) -----楊 筱琴・酒井徹朗 電動丸鋸による枝打ち作業に関する研究 丸鋸歯の鋸断性能と仕上げ状態に関する試験 (238~247) -----沼田邦彦・山本俊明・石上公彦・酒井徹朗 アメリカ合衆国における林業と環境保全運動 (2) - 雑誌"Garden and Forest"とその関係者たち- (248~260) -------伊藤太一 ヤドリギ・カルスの誘導と宿主細胞との相互作用 (261~269) ------------------福井充枝・東 順一・岡村圭造 切片剥離法による細胞壁層のフィビリル傾角計測法(270~274)

------藤田 稔・佐伯 浩

森林経営管理システムについて (1)

	- 最適間伐計画- (146~153)酒井行	散朗
	京都府南部における素材流通構造	
	-原木市売市場の分析を中心に- (154~172)	
		なお
	中国における紙・パルプ工業の現状と課題ならびにその対策(173~184)	
		純善
	フイリピンにおける社会林業 (Social forestry) 政策の展開と展望	
	(185~194)	弘之
	アメリカ合州国における林業と環境保全運動(3)	
		太一
	電動丸鋸による枝打ち作業に関する研究(Ⅱ)	
	- 作業功程と作業者の生理負担について- (209~217)	
	山本俊明・石上公彦・沼田邦彦・酒井	徹朗
	中国東北部興安嶺地域における凍土研究	
	1. 興安嶺地域における永久凍土の分布概況 (218~225)	
		潤田
	Aquilaria crassna 材における沈香形成過程の予備的観察 (226~235)	
	野渕 正・ソムキット.シリバタナデイロ	ック
	モウソウチク桿の成熟過程と木化ペルオキシダーゼの分布(236~245)	
		浩
	細胞断面の重心連結による木材細胞軸の三次元的再構築 (246~255)	
		浩
	コンピュータ・シミュレーションを用いた木材の調湿機能の解析(256~264)	
	- 閉じられた空間の場合- (256~264)板東慎二・佐道	健
	ハンマ腰入れした丸鋸の振動特性 (265~271)	
		昌巳
	幼竹細胞壁におけるフェノール酸エステルの分布(272~282)	
		圭造
第 64 号		1992
	クスサンが発生したモミジバフウ林のリターフォールについて(1~14)古野	東洲
	マツ属の葉の寿命(15~26)大畠	
	アカマツ・ヒノキ天然林における下層樹木の種構成と多様性(27~41)	
		博清
	ヒノキ林土壌の細根研究への土壌微細形態学的方法の応用(42~50)	
		五郎
	ヒノキ人工林における土壌窒素の季節変化(51~60)	•
	山下多聞・武田博清・渡辺	弘之
	暖候地と寒冷地における森林内外の融雪の熱収支解析(61~74)	
		信人

芦生演習林内の急峻地帯におけえる小流域の流出特性(75~87) -----中島 阜·福嶌義宏·大畠誠一 隣り合う5つの小流域郡における降雨流出の相違(88~101) -----福嶌義宏・大手信人・鈴木雅一・白沢あずみ 林業労働力の供給構造と林業労働者の意識(102~116)------藤掛一郎・赤尾健一 北海道におけるトドマツ. エゾマツの利用と流通の特質(117~127)------荻 大陸 鴨緑江流域における森林開発構造の特質(128~140)------蘇 雲山・岩井吉彌 アメリカの国有林におけるレクリェーションの発展(141~155) ------伊藤太一 ドイツ製枝払い装置BaumHexeの枝打ち作業への適用試験(I)-装置の人力 及び機械移動に関する作業功程と作業者の生理的負担について- (156~172) ------沼田邦彦・山本俊明・鈴木保志・酒井徹朗・ 神﨑康一・瀧本義彦・芝正己・石川知明 ドイツ製枝払い装置BaumHexeの枝打ち作業への適用試験(Ⅱ) - 枝打ち跡の仕上がりと損傷について- (165~172) 神﨑康一・瀧本義彦・芝正己・石川知明 林業機械作業における作業者の生理負担に関する研究(4) -林内作業車による間伐材(磨き丸太)搬出作業について-(173~180) -----山本俊明・沼田邦彦・酒井徹朗・鈴木保志 スギ成熟材部フイブリル傾角の測定 -剥離切片偏光顕微鏡法と圧締切片 X 線回析法- (181~191) ------ 太田章介・畑 茂樹・藤田 稔・佐伯 浩 Phanerochaete chrysosporiumにおける菌糸の発達とペルオキシダーゼ活性の分布 (192~202) ------ 高部圭司・北條健生・斉藤奈緒子・佐伯 浩・三宅繁輝・深澤和三 エノキの組織培養と不定根の誘導(203~208) -----東 順一・大宮泰徳・時松敏明・岡村圭造 木材の乾燥過程で発生するAEについての二三の考察(その3) (209~216) 傷害心材の形成による微量元祖分布の変化(14~20) マツ属における種分化と地理分布の研究-亜節の位置づけ(36~49) ------大畠誠一 田上山クロマツ砂防造林地における樹木の天然更新とその制限要因 (50~62) -----飛田博順・榎木 勉・川口英之 京都大学芦生演習林モンドリ谷集水域の林分構造 (63~76) ------山中典和・松本 淳・大嶋有子・川那辺三郎

アカラツ・レノモ王鉄廿の国カス北環接下にわけていまれたしっぱりこのばツツジの
アカマツ・ヒノキ天然林の異なる光環境下におけるヒサカキとコバノミツバツツジの 樹冠の構造 (77~84)
北方落葉広葉樹林における林冠木種の若木の樹冠の動態と維持 (85~93)
北万谷来広果樹杯における杯心不僅の石木の樹心の動態と維持 (83~93)
京都大学芦生演習林の土壌調査報告(第2報)
- 土壌型と粒径組成, 理化学的性質について- (94~112)
暖候性積雪地域の山地流域における気象要素の空間的分布
- 降雨量・気温・積雪深- (113~124)中島 皇・福嶌義弘・小橋澄治
多様な地被形態上でのエネルギー収支と空気力学的特性(125~137)
中村彰宏・福嶌義弘・小橋澄治
数値地図による芦生演習林の水系網特性の把握(138~150)
宫下佐紀子·福嶌義弘
森林組合による間伐推進に間する研究
- 熊本県小国町森林組合を事例に- (151~166)
戦後における奈良県林材業の展開構造
- 製材品の需要構造の変化を中心にして- (167~181)
北満東清鉄道沿線における森林開発構造の特質(182~193) 蘇 雲山・岩井吉彌
分収造林契約と社会的最適伐期齢
- ある森林整備法人の事例分析- (194~209)赤尾健-
ディスプレイ用材の需要と生産に関する研究
- 京都・大阪を事例として- (210~220)坂野上なお・岩井吉彌
レクリェーション林の利用規制の認識と行動に関する研究
ーマウントレーニア国立公園への日本人訪問客を対象としたケーススタディー
(221~237)小野 理・藤掛一郎
地域の特用林産物を利用した地場産業の振興
- 奄美群島における大島紬と染色原料シャリンバイの生産を事例として-
(238~250)和田全弘・竹田晋也・渡辺弘之
森林作業における労働災害に関する研究
- 大学演習林での事例- (251~265)山本俊明・瀧本義彦・岩川 治
階層分析法AHPによる急傾斜地路網案の選択法について(266~276)
吉村哲彦·神﨑康一
樹木葉の色彩学的特性に関する研究(Ⅱ)
- 紅葉期の葉色の変化について- (277~288)
近代都市におけるオープンスペースの空間形態に関する研究
ーニューヨーク・セントラルパーク成立時のフロア形態の分析を通してー
(289~297)
明治末期の内務省地方局における「田園都市論」の展開 (298~309)
野嶋政和・吉田鐵也
アディロンダック公園と保護林の展開(310~324)伊藤太一

	セルロースミクロフィブリルの高次構造解析への電子回析法の導入 (325~338)
	藤田 稔・斎藤幸恵・花岡 純・佐伯 浩
	木材・木質材料と鋼棒先端の摩擦面温度 (339~346)
第 66 号	1994
>1¢ = = ¢	テーダマツ幼-壮齢林のリターフォールについて(1~15)
	古野東洲・上中幸司・羽谷啓造
	アカマツ林におけるヒノキ若木の鱗片葉の挙動(16~23)
	モミ属の地理分布に関する研究
	-マツ属の種分化に関連して- (24~36) ······大畠誠一
	自然安定同位体比を用いた森林生態系における脱窒過程の検討(37~47)
	木庭啓介・徳地直子・岩坪五郎・和田英太郎
	芦生演習林トヒノ谷におけるパイプ流出とパイプ網に関する研究(48~60)
	水山高久・佐藤一朗・小杉賢一朗
	芦生演習林内の高原部における由良川最源流部の2流域の流出特性(61~75)
	鹿児島県の竹産業の構造
	ー竹林の生産・流通・加工の分析ー(76~91)
	国有林野の境界保全に関する考察 (92~105)荻 大陸
	京都府における民有林の林業労働災害に関する分析(I)
	-森林作業の現状と作業内容・事故の型から見た労働災害-(106~118)沼田邦彦
	ボゴール市の景観と土地利用に対する視覚的判定に関する調査研究(119~131)
	アンディ. グナワン・吉田博宣
	アカマツの心材形成における心材フェノール成分の特徴と細胞学的変化(132~142)
	野渕 正・長谷川次郎
	京都の町家の外観における木格子とそのイメージ(143~153)
第 67 号	1995
) • •	マツ属の種間交雑からみた種の類縁関係とF ₁ 雑種の成育について(1~18)
	中井 勇・光枝和夫・大畠誠一
	マツ科3属の地理分布構造と種の生殖的隔離(19~30)大畠誠-
	新潟県山北町の焼畑林業
	- 焼畑面積の推移と焼畑林業の現状- (31~39)竹田晋也・渡辺弘之
	森林流出水の水質特性に関する広域的比較(40~50)
	中国東北部興安嶺地域における凍土研究
	2. 小興安嶺南部における土の凍結状況の季節変化(51~57)

	芦生演習林内トイノ谷におけるパイプ網の観察(58~67)	
		水山高久
	釧路地域における混牧林利用に関する研究(68~78)枚田邦宏・	酒井徹朗
	芦生演習林の新しいレクリェーション利用形態についての研究(79~91)	
		岩井吉彌
	戦後における京都市地域の製材業の変遷とその要因(92~106)	
		岩井吉彌
	中国東北部興安嶺地域における林道の凍結について	
	1. 流氷の概要と防止工法の適用例(107~112)	
		竹内典之
	京都府における民有林の林業労働災害に関する分析(Ⅱ)	
	- 年齢から見た労働災害- (113~123)	沼田邦彦
	つる植物の生育に日照条件が及ぼす影響(124~132)中尾裕介・	吉田博宣
	神戸市の河川の景観に対する視覚的判定に関する調査研究(133~146)	
	アリスティムニヨ.イグナチオ・	吉田博宣
	マダケ,ハチクおよびモウソウチクの桿の細胞構造(1)(147~157)	
•		佐伯 浩
	有限小領域平均応力に基づく破壊基準を用いた材端切欠き梁の破壊解析	
	(158~166)	田浦 理
	繰返し曲げに伴う有節材の熱画像変化(167~173)	
	増田 稔・藤本清彦・瀧野眞二郎・	佐道 健
	ホルムアルデヒド処理によるパーティクルボードの寸法安定化(174~183)	
		·湊 和也
	C1化学の原料としてのスギの選択的熱分解	
	Ⅱ. 生成気体中のCOの占める割合の粒子サイズ,部位,温度,時間	
	依存性ならびに速度論的解釈(184~191)中川徹夫・湊 和也・	片山幸士
第 68 号		1996
	北方針広混交林におけるトドマツ若木のアーキテクチャーの可塑性発達と	
	相対生長関係 (1~8)	寄元道徳
	竜王山森林試験地の斜面上の異なる位置における窒素循環機構(9~24)	-徳地直子
	森林の成立過程における水質形成機構の変化	
	- 植生の発達段階の異なる流域における水質・水文観測- (25~42)	
		小橋澄治
	日本の林産物輸入の最近の動向(43~48)岩井吉彌・	藤掛一郎
	国産材製材工場と外材製材工場の経営比較	
	ー回帰分析による類型別指標化の試みー(49~61)藤掛一郎・	幡 建樹
	林業労働者の雇用条件に関する研究	
	-森林組合作業班の賃金水準- (62~76)	·松下幸司
	産直住宅ネットワークにおける木材供給システム(77~88)	野上なお

芦生演習林のレクリェーション利用について(89~99) ················枚田邦宏・竹内典之 視覚的手法を用いた区画整理事業に対する住民の選好について -神戸市のアーバン・フリンジを事例として-(100~115) -----アリステイムニョ. イグナシオ・吉田博宣 クスノキとユーカリにおける木部形成の季節性のナイフカッテング法による追跡 (116~126) -------尾形善之・野渕 正・藤田 稔 ワイヤー挿入および染料注入による道管ネットワークの追跡(127~136) -------金井秀恭・藤田 稔・高部圭司 住宅外形の数量化による「豪華さ」のイメージ予測(137~150) 木材の乾燥過程で発生するAEについての二三の考察(その4) 木材の圧縮試験時のサーモグラフィ (予報) (161~169) 動的粘弾性測定による木材の人為的老化過程の追跡(170~177) -----瀧本 匠・杉山真樹・湊 和也 演習林集報目録

第	18	号-	
			北海道演習林における鳥類相の季節変化 (1~13)二村一男
			ポット栽培における温度環境測定例 (14~20)安藤 信
			上賀茂,本部両試験地に生育している主な高木性の外国産
			広葉樹について (21~30)真鍋逸平・田中弘之
			北海道に植栽した本州産樹種の生育について(Ⅲ)(31~36)
			吉村健次郎・石原寛一・山内隆之
			北海道演習林におけるトドマツ・アカエゾマツ人工造林地の
			成林率について (予報) (37~42)山田容三・山内隆之・大窪 勝・木田政彦・
			古本浩望・渡辺康弘・石原寛一・赤井龍男
			和歌山演習林における非皆伐施業研究(Ⅱ)
			ーブナを主とした林分の構造について(その2)-(43~52)
			竹内典之・吉田義和・谷口直文・境 慎二朗・
			紺野 絡・上西幸雄・上西謙次・山田幸三
			上賀茂試験地における樹木植栽地の下刈り作業功程に 関する検討(53~64)
第	19	号	1989
			芦生演習林の鳥類相の季節変化(1~16)二村一男
			北海道演習林標茶区人工林におけるエゾシカ害の状況と防護法(Ⅱ)(17~27)
			大窪 勝・木田政彦・松下幸司
			徳山試験地ヒノキ人工林の幹地際部にみられる腐朽について(28~35)
			菅原哲二・長谷川 孝・秋田 豊・北尾邦伸
			スラッシュマツ林の成長と現存量(36~48)
			上賀茂試験地マツ属研究グループ
			クモトウシスギ植栽後10ケ年間の成長経過について(49~57)
			竹内典之・吉田義和・谷口直文・紺野 絡・
			上西謙次・山田幸三・松場京子
			和歌山演習林における天然生林の動態について(第1報)
			- 第 9 林班学術参考保存林におけるモミ, ツガを主とした林分の
			直径生長について- (58~68)竹内典之・吉田義和・谷口直文・
			境 慎二朗・上西幸雄・松場京子
第	20	号	1990
			徳山試験地の鳥類相の季節変化(1~9)二村一男
			北海道標茶区人工林におけるエゾシカ害の状況とその防護法(Ⅲ)
			-30年生前後のトドマツ人工林における被害の状況- (10~18)
			高柳 敦・山内隆之・柴田正善・松下幸司
			クロマツ×タイワンアカマツ雑種にみられるマツ材線虫病抵抗性(19~25)
			中井 勇・福重博正・古野東洲

上賀茂試験地におけるマツ枯れについて

	-発生から1988年までの被害の経緯- (26~43)
	岡本憲和・渡辺政俊・中井 勇・古野東洲
26	種の冷温帯天然林構成樹種を原木として用いたヒラタケ栽培試験(44~55)
	安藤 信・今井英次郎・川那辺三郎
芦	生演習林の保存木,保存林(2)
	-昭和63年度までに調査された保存林- (56~67)
本	部試験地の樹木目録(68~87)真鍋逸平
テ	ーダマツ林の成長と現存量(88~99)上賀茂試験地マツ属研究グループ
	歌山演習林におけるスギ密度管理試験(Ⅱ)(100~105)
	竹内典之・吉田義和・紺野 絡・
	上西謙次・山田幸三・松場京子
和	歌山演習林における天然生林の動態について(第2報)
	- 9 林班学術参考保存林 (2) - (106~115)
	竹内典之・吉田義和・境 慎二朗・
	上西幸雄・松場京子
北	海道演習林標茶区における天然林の動態に関する研究
	-10林班択伐調査区の11年間の変化- (116~132)
	松下幸司・大窪 勝・木田政彦・
	佐藤修一・石原寛一・山田容三
第 21 号	
合	自然的な森林造成の技術体系
	- ヒノキの天然更新法を中心に- (1~53)赤井龍男
Ξ	- ロッパアカマツ造林不成績地に天然更新した落葉広葉樹について- (55~64)
京	都大学構内植生調査 I
	-大径木の樹種構成と管理状況の構内ブロック間の比較- (65~77)
	真鍋逸平・安藤 信・川那辺三郎
京	都大学構内植生調査 Ⅱ
	-主要大径木の形状と管理状況- (78~101)安藤 信・真鍋逸平・川那辺三郎
	1991
上	賀茂試験地の鳥類相(1~12) 二村一男
北	海道演習林白糠区におけるエゾシカによる樹皮剥離(13~27)
	高柳 敦・古本浩望・渡邊康弘・
	佐藤修一・伊藤太一・松下幸司
	在除10 · 万麻八 · 位十中日
北	海道演習林標茶区人工林におけるエゾシカ害の状況と防護法(Ⅳ)
北	
北	海道演習林標茶区人工林におけるエゾシカ害の状況と防護法(IV)

クマハギの防除に関する研究 I. スギ樹幹へのテープ巻付けの効果 (45~49) -----山中典和・中根勇雄・大牧治夫。 田中壮一・上西久哉・川那辺三郎 クマハギの防除に関する研究 Ⅱ. 塗料の種類・色別の被害状況調査 (50~54) -----山中典和・中根勇雄・大牧治夫・ 田中壮一・上西久哉・川那辺三郎 上賀茂試験地におけるマツノマダラカミキリの羽化消長と マツ枯れ発生の季節変化 (55~66) ------中井 勇・二井一禎・古野東洲 ストローブマツ林の成長と現存量(67~78) ------上賀茂試験地マツ属研究グループ (代表 古野東洲) ギガントネズコ林の成長と現存量 (79~90) -------上田晋之助・古野東洲 和歌山演習林における二次林の動態について(Ⅱ) -固定標準地における5カ年間の動向について-(91~102) 森林材積の推定とボロノイ図(I) - 北海道演習林標茶区第7林班学術参考林について- (103~117) -----松下幸司・合田好広・山内隆之・ 大窪 勝・石原寛一・山田容三 北海道演習林標茶区人工林の成長について ーアカエゾマツ固定調査区の第2回調査結果- (118~130) -----松下幸司・山内隆之・大窪 勝・木田政彦・柴田正善 和歌山演習林における非皆伐施業研究(Ⅲ) 戦前,戦中期に造成されたスギ,ヒノキ樹下植栽地についてー(131~139) ------竹内典之・光枝和夫・紺野 絡・藤本純也・ 上西謙次・山田幸三・松場京子 芦生演習林の林況について (Ⅱ) - 林相と林分構造- (140~152) ------和田茂彦・川村 誠・神﨑康-メタセコイア実験林の林床を占めるササの刈払い後の回復(153~162)------渡辺政俊 イエローストーン地域における大火災の影響と意義(163~182) ------伊藤太一 林道の路面浸食と降雨量について (183~190) ------中島 皇・北川新太郎 上賀茂試験地の鳥類相の季節変化(1~9) ------二村一男 北海道演習林標茶区におけるエゾシカ目撃記録(10~21) 大窪 勝・柴田正善・松下幸司

クマハギの防除に関する研究(IV)

- 防除テープ巻き付けの功程- (22~32)

74 演習林集報目録

			上賀茂試験地におけるマツノマダラカミキリの2年1世代虫の
			羽化消長について (33~39)中井 勇・二井一禎・古野東洲
			上賀茂試験地および白浜試験地で発生したマツノマダラカミキリ
			成虫の大きさ(40~46)古野東洲・中井 勇・上中幸治・羽谷啓造
			芦生演習林産樹木の実生形態
			I. アケビ科. ウルシ科. ミズキ科. エゴノキ科. ハイノキ科.
			クマツヅラ科(47~68)山中典和・永益英敏・梅林正芳
			徳山試験地における植栽密度を異にしたヒノキ幼齢林の成長と林分現存量(69~80)
			牧瀬明弘・山本 譲・秋田 豊・中井 勇・山本俊明
			和歌山演習林における人工林調査(I)
			スギ人工林の樹高について(1)(81~89)
			境「慎二朗・藤本純也・松葉京子
			上賀茂試験地に育てられている外国産マツの生育(90~104)
			上賀茂試験地マツ属研究グループ(代表 古野東洲)
			北海道演習林の気象データの整理と利用(105~112)
			伊藤太一・大窪 勝・佐藤修一・谷口直文・
			古本浩望・山内隆之・渡辺康弘
			デジタイザによる標高データ作成とその補間法(113~123)伊藤太一
			芦生演習林における路面浸食調査データについて(資料)(124~128)
			芦生演習林利用者の実態と意識について (129~138) [*]
/ // c	0.4	_	1993
弟	24	亏	
			杉谷山林スギ立木幹材積表の調製について(1~16)・・・・・・・・・・和田茂彦
			和歌山演習林造林地調査報告について(17~36)和田茂彦・竹内典之
			スギが混交する冷温帯落葉広葉樹天然林の動態(1)
			ー京都大学芦生演習林の桝上調査地における本数, ************************************
			蓄積量の8年間の変化- (37~44)安藤 信・酒井徹朗・和田茂彦
			北海道演習林(白糠区)における天然林の動態について(45~67) 和田茂彦・竹内典之・川村 誠・酒井徹朗・高柳 敦・松下幸司
			和田及多。門門與之。川門 誠。但升徹別。尚伽 教。位于至司
笹	25	무	1993
713	40	<i>, ,</i>	本部試験地の鳥類相(1~10)二村一男
			和歌山演習林におけるニホンカモシカ・ニホンジカによる
			幼齢造林木被害とその防除(11~19)高柳 敦・上西謙次・境 慎二朗・
			山田幸三·松場輝信·竹内典之
			上賀茂および白浜試験地における外国産マツのマツ枯れ被害
			ーマツ属のマツノザイセンチュウに対する抵抗性- (20~34)
			古野東洲・中井 勇・上中幸治・羽谷啓造

	アシュウスキの結実の豊凶について (35~43)中根勇雄・中井 勇
	徳山試験地におけるクロマツ×タイワンアカマツFュ雑種の
	成長について (44~51)中井 勇・牧瀬明弘・秋田 豊
	芦生演習林産樹木の実生形態
	2. クルミ科,カバノキ科,ブナ科,クワ科(52~72)
	和歌山演習林における天然生林の動態について (第3報)
	-第9林班学術参考保存林(3)-(73~83)
	境 慎二朗・上西謙次・松場京子
	芦生演習林大谷ブナ林の蓄積調査資料 (84~91)
	藤井弘明・柴田泰征・登尾久嗣・
	山中典和・大畠誠一
	平成2年に白浜付近に上陸した台風によるアカシア属,ユーカリ属の被害(92~99)
	安藤 信・上中幸治・羽谷啓造・上中光子
	徳山試験地における1991年19号台風による林木の被害について(1)
	- ヒノキ人工林における被害状況- (100~107)
	川那辺三郎・中島 皇・安藤 信・
	牧瀬明弘・秋田 豊・山本俊明
	演習林における事業用データベースの作成 (I) (108~113)
	松場京子・竹内典之・酒井徹朗・高柳 敦・
	光枝和夫・境 慎二朗・長谷川 孝・岸本洋士
	林業用パソコンソフトについて (Ⅱ)
	- 数値地形図の作成と地形データの表示- (114~121)酒井徹朗・鈴木保志
	芦生演習林の変遷(資料) (122~140)中島 皇・今井英治郎・大畠誠一
	戦前期の外地演習林における学生実習 (1)
	-台湾見学旅行日誌- (141~156)安藤 信
	芦生演習林の一般利用者の把握(157~162)
	枚田邦宏・柴田正善・柴田泰征・大畠誠一
第 26 号	1994
	本部試験地の鳥類相の季節変化 (1~8)二村一男
	上賀茂試験地におけるマツノマダラカミキリ成虫の誘引捕獲について(9~19)
	中井 勇・中根勇雄・古野東洲・二井一禎
	徳山試験地に植栽されているアカ・クロマツ数系統のマツ枯れ被害について (20~29)
	中井 勇・秋田 豊・北川新太郎・山本俊明
	芦生演習林産樹木の実生形態
	3. ビャクダン科,マタタビ科,ツバキ科,マンサク科,トウダイグサ科,ユズリハ科,
	ミカン科,モクレン科,マツブサ科(30~53)
	山中典和・永益英敏・梅林正芳

			幽仙谷天然林試験地の概要と林分構造(54~65)
			大畠誠一・山中典和・中島 皇・枚田邦宏
			スギが混交する冷温帯落葉広葉樹天然林の動態(Ⅱ)
			-京都大学芦生演習林の桝上Aおよび桝上B調査地の林分構造-(66~75)
			川那辺三郎・安藤 信・酒井徹朗・和田茂彦
			上賀茂試験地に生育しているメタセコイア林分の現存量(76~86)
			中井 勇·中根勇雄
			和歌山演習林における人工林調査(Ⅱ)
			ーヒノキ人工林の固定標準地調査についてー(87~94)
			境 慎二朗・上西謙次・長谷川 孝・松葉輝信・山田幸三
			北海道演習林(標茶区)におけるトドマツとアカエゾマツ植栽木の残存率(95~100)
			負圧差地下自動潅水によるヒノキのさしき実験(予報)(101~108)
			北川新太郎・中井 勇・秋田 豊・山本俊明
			和歌山演習林のモミ,ツガ天然林と広葉樹二次林の土壌(109~119)
			上田晋之助・安藤 信・竹内典之
			徳山試験地における壮齢ヒノキ人工林の土壌(120~128)
			林業用パソコンプログラムについて (Ⅲ)
			ー各種作業の経費積算ー(129~138)酒井徹朗
			演習林における事業用データベースの作成(Ⅱ)
			-作業日誌データベースの作成-(139~149)
			松場京子・境 慎二朗・長谷川 孝・浅野善和・松場輝信
			芦生演習林の一般入林者の利用状況(150~155)
			枚田邦宏・大畠誠一・山中典和・中島 皇・柴田正善
			戦前期の外地演習林における学生実習(2)
			ー台湾演習林の植物調査-(156~183)安藤 信
			徳山試験地におけるヒノキ間伐材搬出作業の功程と作業者の労働強度(184~196)
			山本俊明・湯浅輝和・北川新太郎・秋田 豊
第	27	号:	1995
			林木の摘葉試験,とくに全葉摘葉に対する林木の反応(1~26)古野東州
			上賀茂試験地に育てられているマツ属林分のリターフォールの季節変化
			および食葉性昆虫類の虫糞量(27~51) 古野東州
第	28	号	
			徳山試験地に植栽されているマツ林のマツ枯れ被害の経過と分布様式(1~9)
			中井 勇・北川新太郎・秋田 豊・中根勇雄・柴田昌三
			オオゴンメタセコイアとメタセコイアの交雑による結実,実生苗の
			生育について(10~17)山内隆之・田中弘之・古野東州

	徳山試験地における酸性雨について
	- 1993年度の調査結果- (18~27)
	中井 勇・北川新太郎・秋田 豊・中根勇雄・
	柴田昌三・安藤 信・川那辺三郎
	芦生演習林の長治谷作業所における気象観測について(28~39)
	神垣秀樹・中島 皇・登尾久嗣
	釧路湿原国立公園の観光利用について
	- 標茶町を事例にして- (40~49)枚田邦宏
	芦生演習林の森林軌道の沿革について (50~67) ······二村一男・笹田昌宏・中島 皇
第 29 号	
	白浜試験地のカミキリムシ目録(1~6)上中幸治・羽谷啓造・上中光子
	山村地域のスズメの生息分布
	-美山町の事例- (7~13)
	戦前期の外地演習林における学生実習 (3)
	- 台湾演習林の林況調査報告その1- (14~37)安藤 信
	皆伐跡地に天然更新した若いミズメ林の生育について(38~46)
	和歌山演習林広葉樹研究グループ
	カラマツ造林地の成長経過について(47~51)
	酒井徹朗・大窪 勝・佐藤修一・谷口直文
	京都大学白浜試験地植栽のアカシア類の生育状況(続報)(52~68)
	和歌山演習林における人工林調査(Ⅲ)
	ー固定標準地の標準性と類型化について(69~83)
	山田幸三・松葉輝信・松葉京子
	環境モニタリングにおける林外雨採取方法の比較検討(84~94)
	山崎理正・北川新太郎・羽谷啓造・安藤 信・川那辺三郎
	フェノロジー調査の画像処理について (95~100)
	作業道の法面施工作業における作業者の労働強度について(107~114)
	山本俊明・沼田邦彦・吉村哲彦・スチャガンダスチャ
第 30 号	
	森林作業に於ける作業者の労働強度(1~9)山本俊明
	芦生実験施業林択伐後の回復過程(10~24) 実験施業林研究グループ
	京都大学本部試験地見本園の樹木目録(25~58)安藤 信・田中壮一・山本俊明
	芦生演習林における野生動物の目録記録(59~72)二村一男・中島 皇・山中典和
	上賀茂試験地自生植物目録(I)
	- 木本- (73~81)光枝和夫・山内隆之・紺野 絡・平井岳志・
	藤本博次・田中弘之・金子隆之

78 演習林集報目録

演習林気象報告目録

演習林気象報告

(第十一回) 自 1986年 至 1990年 1993

平成12年3月28日 印刷 平成12年3月31日 発行

編集兼 京都大学大学院農学研究科附属演習林

発行者 京都市左京区北白川追分町

印刷所 株式会社 上 木 印 刷